oVice操作方法
詳細マニュアル

日本機械学会　北陸信越支部　2022年　合同講演会

2月27日最終版

※記載されている接続アドレスは3月1日より有効です

目次（Ctrlとクリックを同時に行うと該当ページに移ります）

はじめに

会場図

①oVice会場に入室する

※入室後に名前を変更する場合

②クリックして、会場に入る

③移動する

④マイクをONにする

⑤離席する

⑥チャット機能を利用する

⑦リアクションをする

⑧画面を共有する

※パワーポイントを共有する際の注意

⑨その他の機能を確認する

⑩ボタンに接続する

⑪Meetingボタンを利用する

※Meetingボタン使用時の注意

⑫Iframeボタンを利用する

⑬Meetingボタンの接続を切る

⑭会議室を利用する

⑮oViceの会場を退出する

◆困ったときは

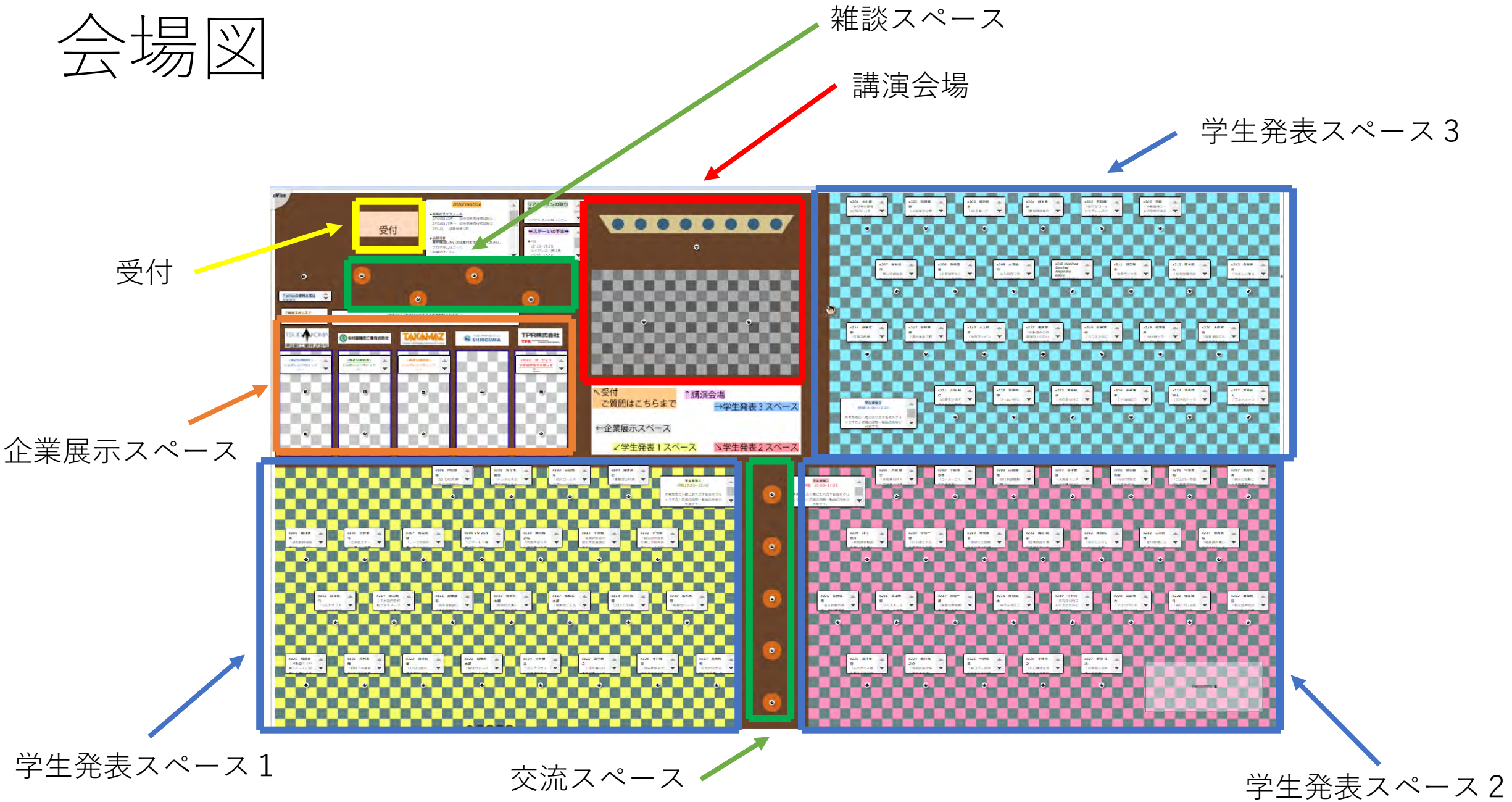
はじめに

- ブラウザの環境をご確認ください。
  ブラウザによっては、oViceに参加・視聴ができない場合がございます。また、oViceは**Google chromeでの利用が推奨されています。**
  （Edge等でも作動しますがこのマニュアルではchromeを使用して説明しています。動作環境の詳細はこちら）

- スピーカー、マイク、ウェブカメラを使用します。ご準備ください。

- 画面が小さいと操作しにくいので、スマートフォンでの利用は推奨しません。**パソコンまたは画面の大きいタブレット**を利用することをお勧めします。（対応デバイスの詳細はこちら）

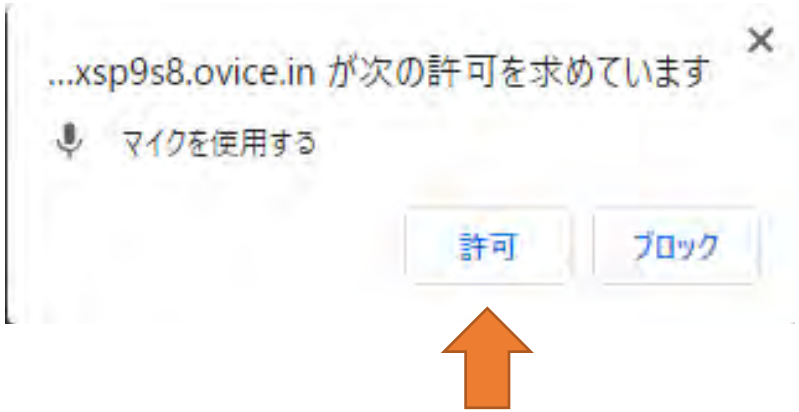
会場図


雑談スペース
講演会場
学生発表スペース３
受付
企業展示スペース
学生発表スペース１
交流スペース
学生発表スペース２
受付
Information
TAKAMAZ
SHIROUMA
TPR株式会社
↖受付
ご質問はこちらまで
↑講演会場
→学生発表３スペース
←企業展示スペース
↙学生発表１スペース
↘学生発表２スペース

①oVice会場に入室する

1　事前にお知らせしましたURLをクリックしてください。
　　会場はこちら　→　https://jsmehs2022.ovice.in/

2　「マイクの使用の許可」が求められますので、
　　「許可」をクリックしてください。（図を参照）





①oVice会場に入室する

3　「カメラの使用の許可」が求められますので、
「許可」をクリックしてください。





①oVice会場に入室する

4　ここで音声の確認及びビデオの確認ができます。
　　必要があれば、マイク・カメラの設定をここで変更してください。（入室後も変更できます。）

ビデオの調整はこちらで

音声の調整はこちらで

（基本的に両方Defaultで問題ないと思います。）



①oVice会場に入室する

5　名前を入力して「入場」をクリックします。
名前は「**名前_所属**」で記入してください。
例　工大太郎_金工大
※所属は省略名推奨

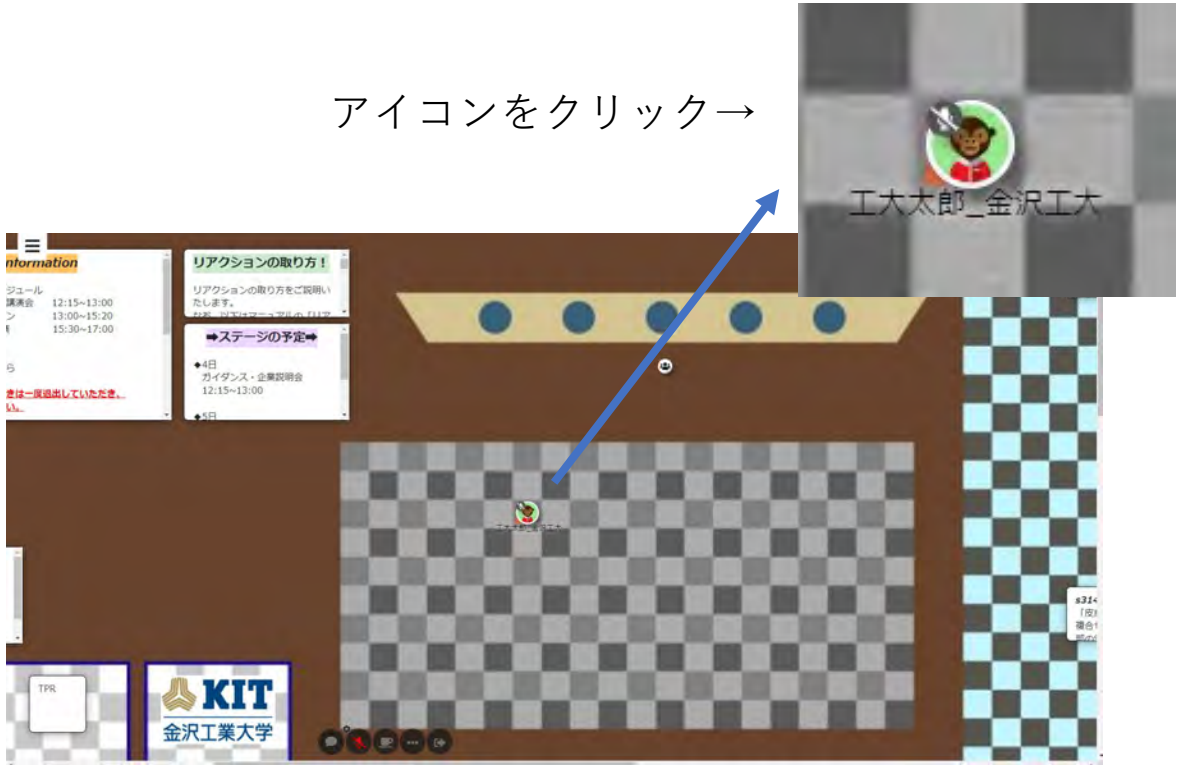
なお、講演者は「**講演番号_名前**」で
記入してください。
（oVice上で講演者と議論ができるよう）
例　s999_工大

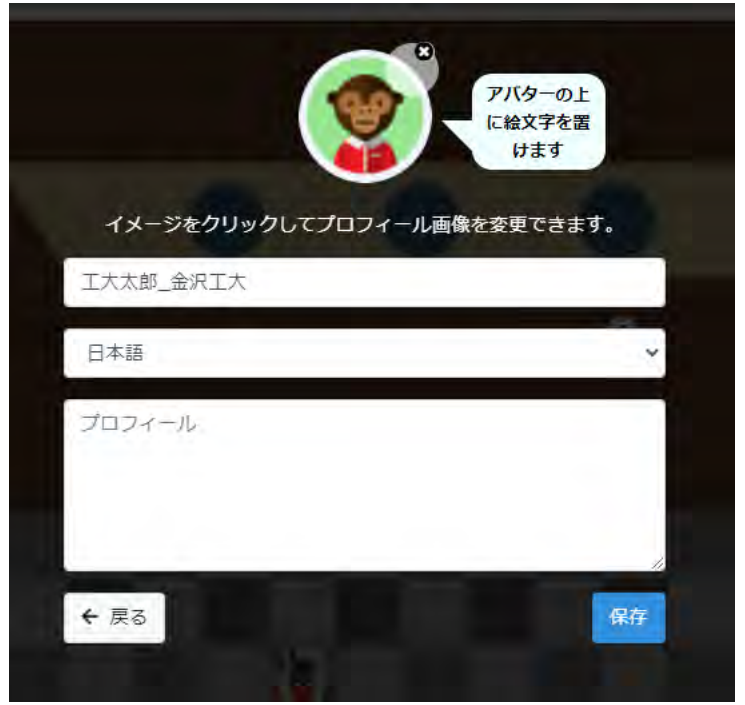


名前を入力

※入室後に名前を変更する場合

- 自分のアイコンをクリックするとプロフィール編集画面になります。



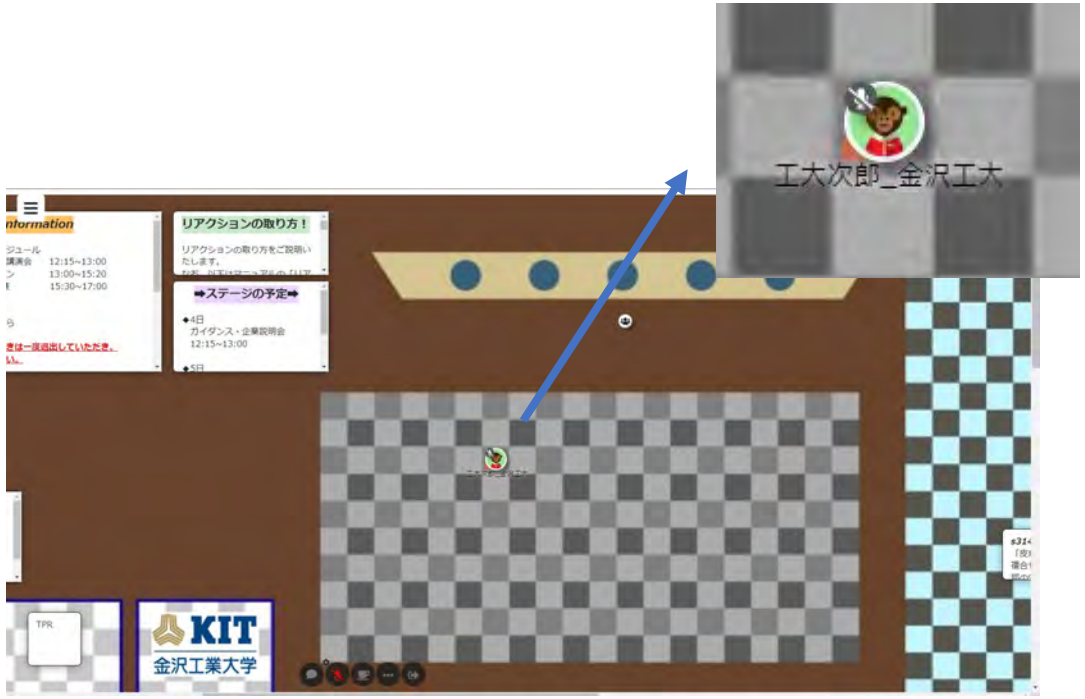


※入室後に名前を変更する場合

- プロフィール編集画面で名前を入力し、「保存」をクリックすると変更できます。また、アイコンの画像を変えることもできます。（画像は一度変えるともとには戻りません。）

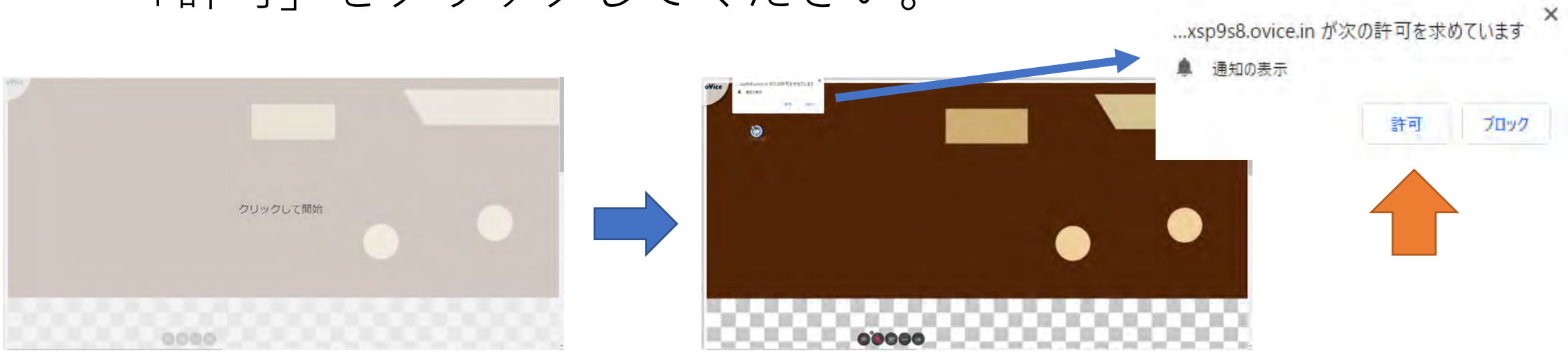


←名前を入力



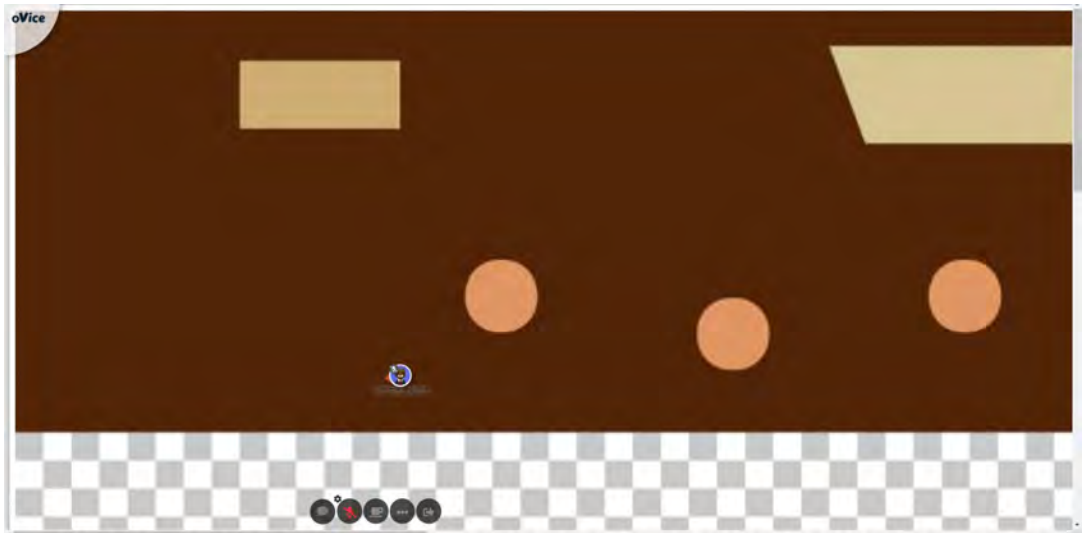
②クリックして、会場に入る

「クリックして開始」と表示されます。
クリックをすると会場に入ります。
会場に入ると「通知の表示」が求められますので
「許可」をクリックしてください。

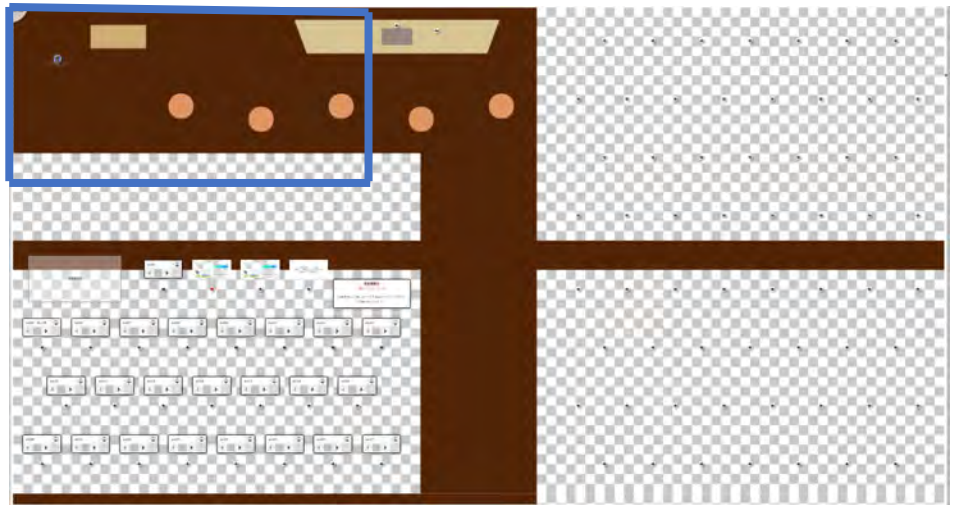


②クリックして、会場に入る

入場後は会場全体の一部しか画面上には見えていません。
上下・左右にスクロールすることで会場全体を見ることができます。

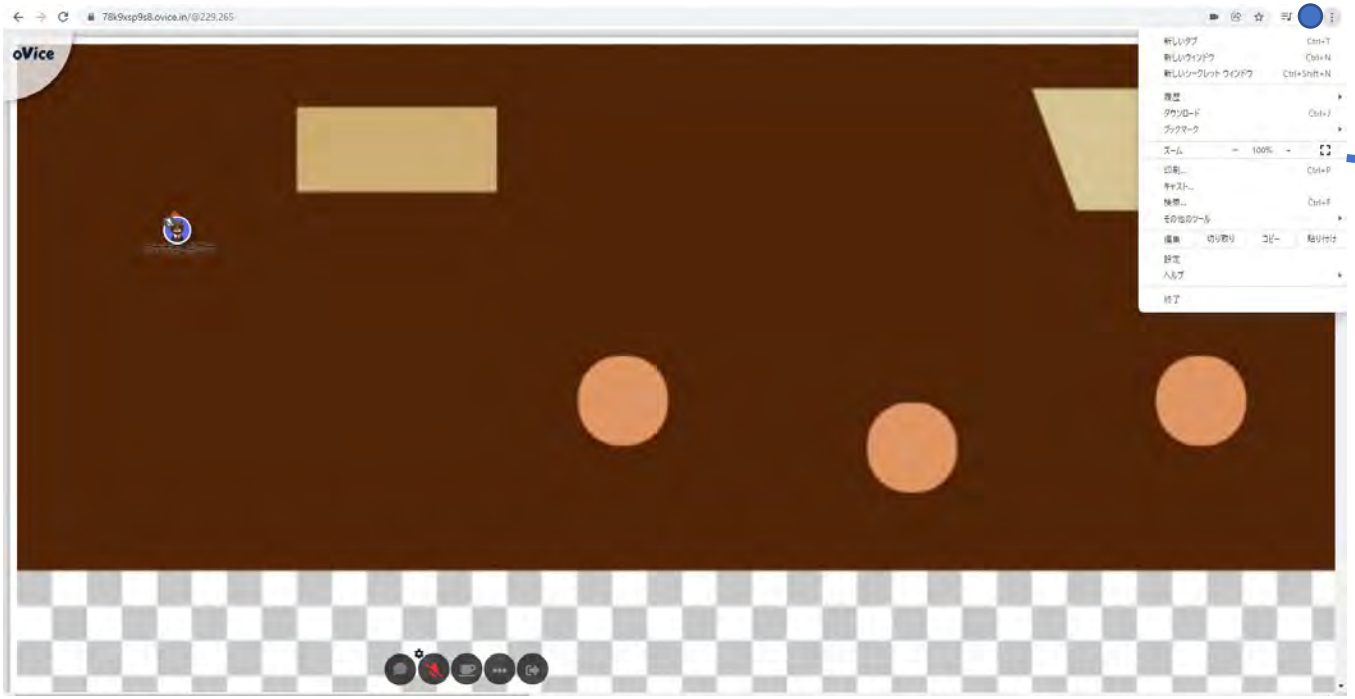


↑画面上は左上の一部のみ↑



②クリックして、会場に入る

会場全体を俯瞰したい場合は、chromeの右上の三点ドットを選択し、ズーム機能を利用してください。



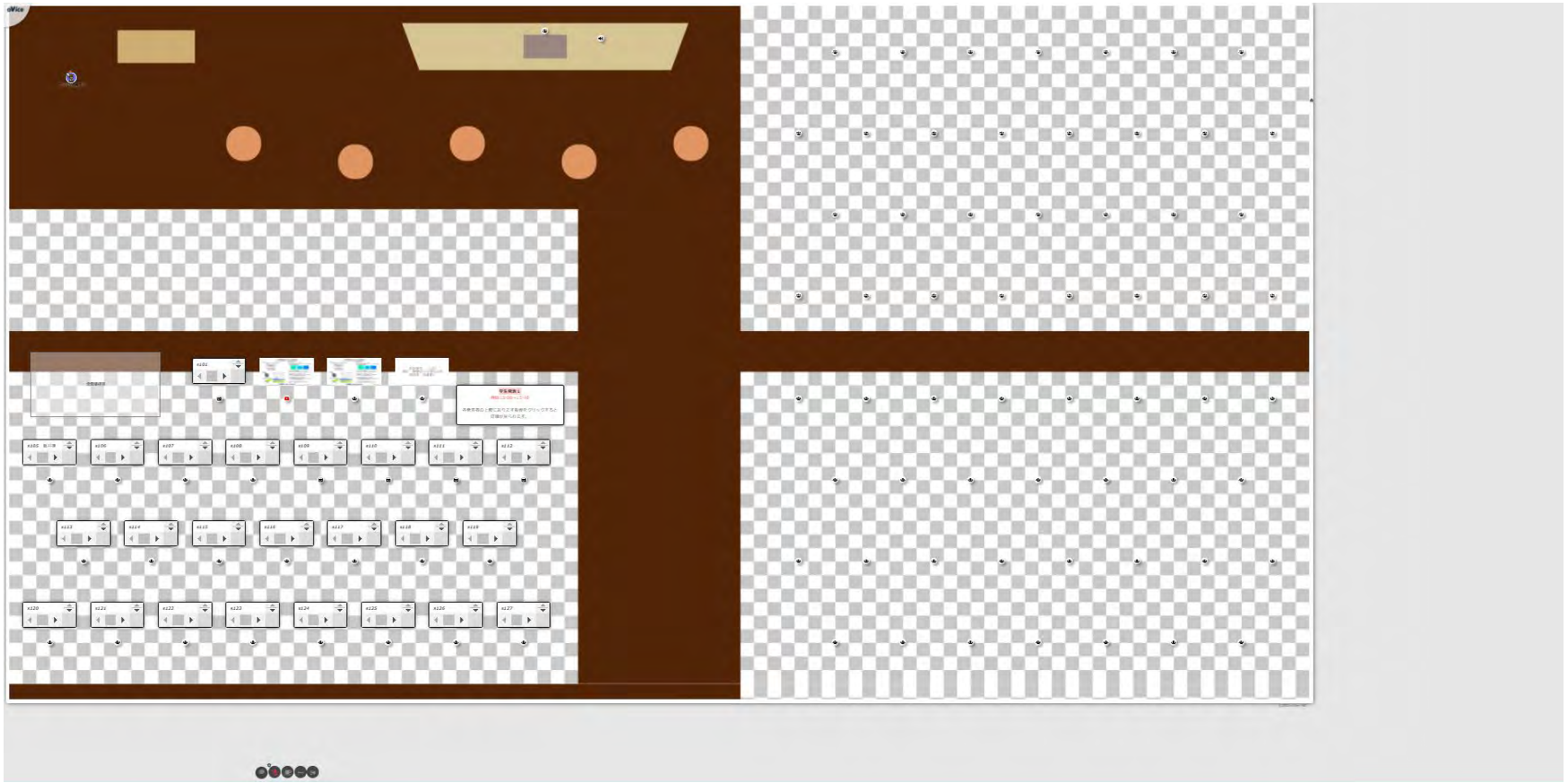


※chrome以外の場合、ブラウザの機能で画面の拡大・縮小を変更して下さい。

②クリックして、会場に入る

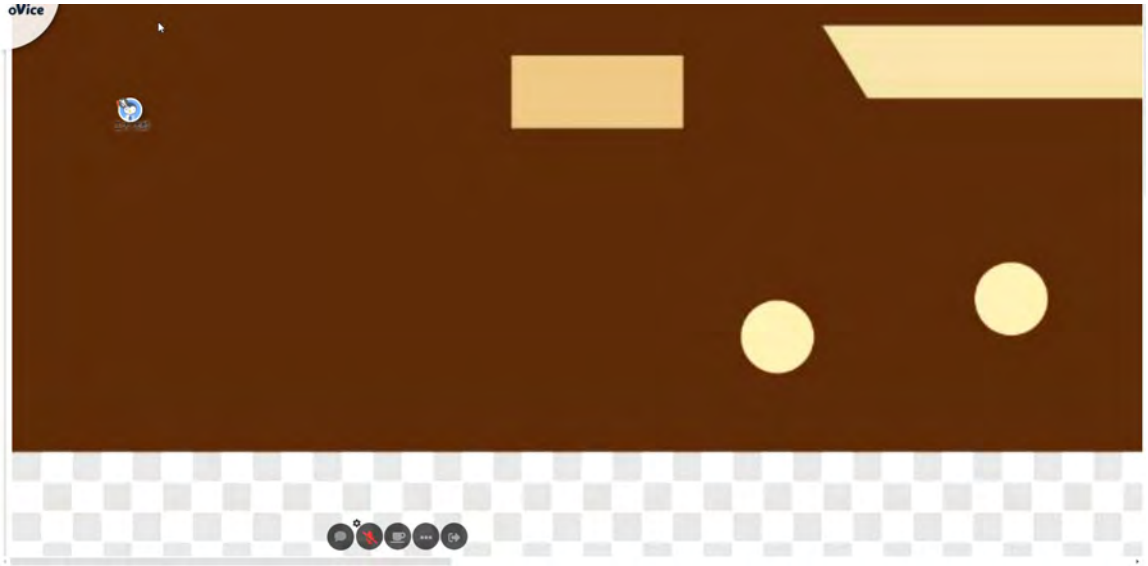
ズームの数値はお好きな数値にしてご利用ください。

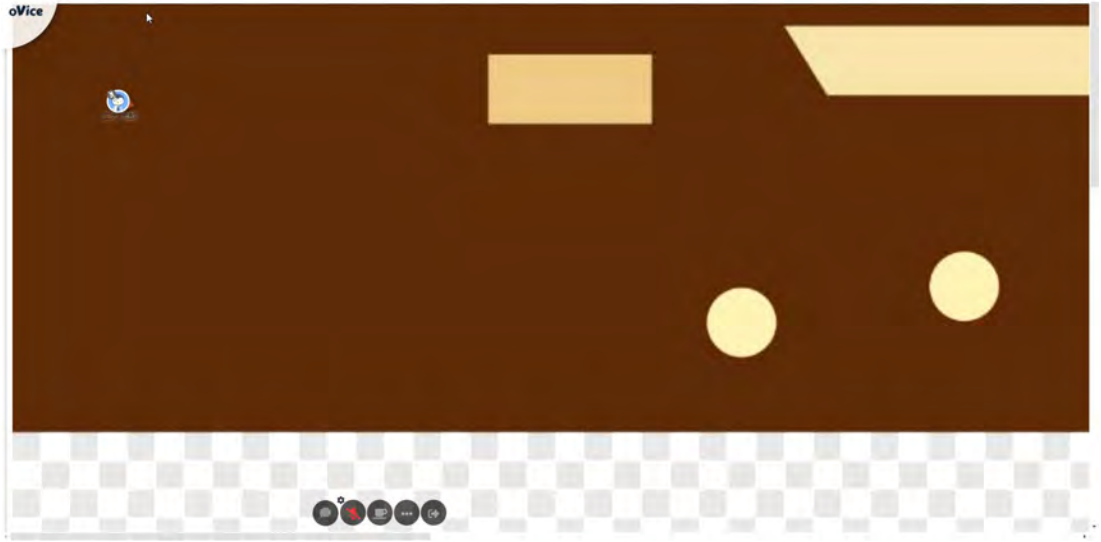
以下はズームが33％の時の画面です。



③移動する

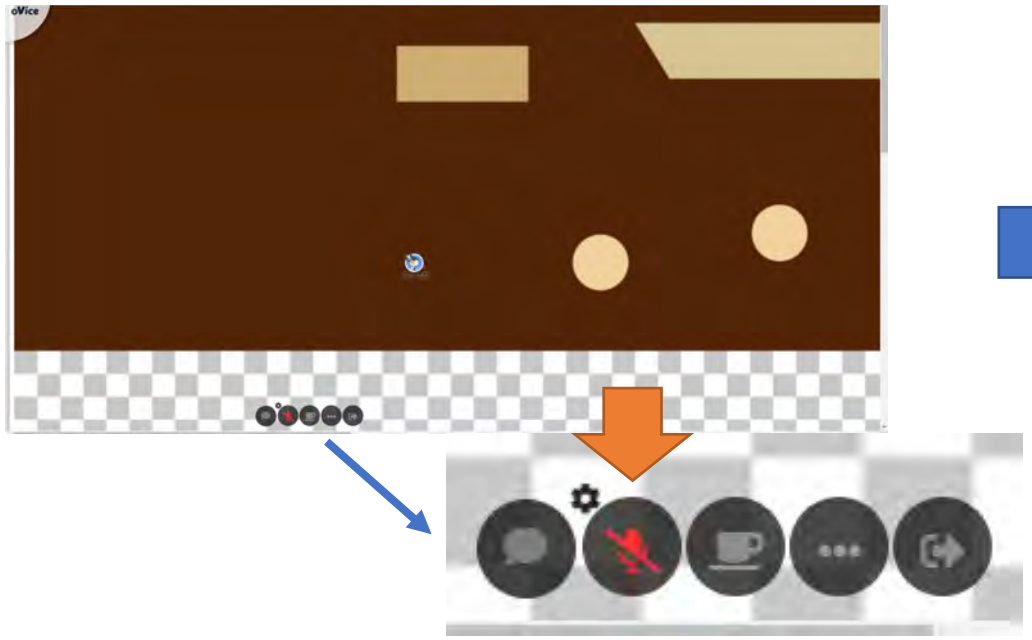
移動したい場所にダブルクリック（左）
または　アイコンをドラック＆ドロップ（右）　で移動できます。
（以下は動画です。再生してご確認ください。）



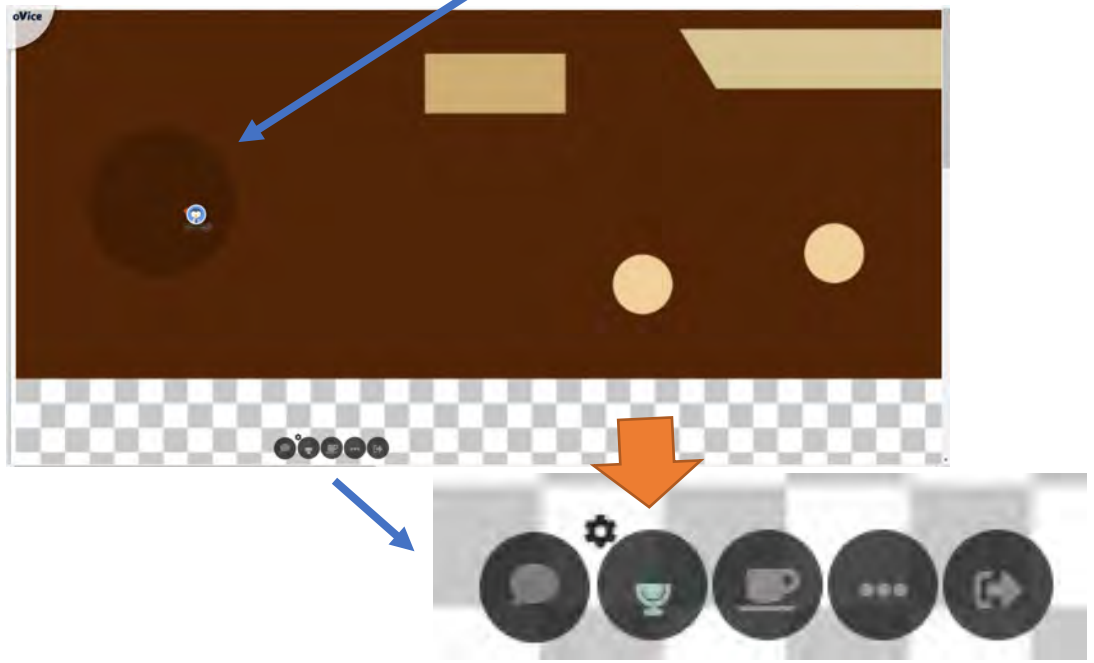


④マイクをONにする

中央下部のマイクのマークをクリックすると音声が入ります。
自分のアイコンの周りの黒い円が音声が聞こえる範囲です。
この範囲内にいる人と会話ができます。

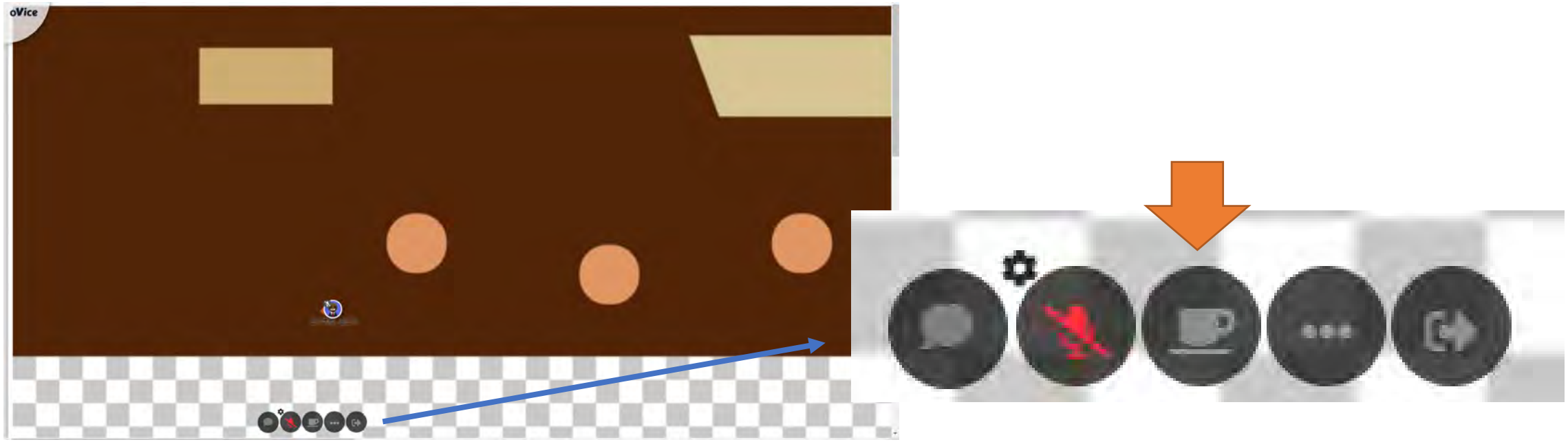


黒い円が現れる



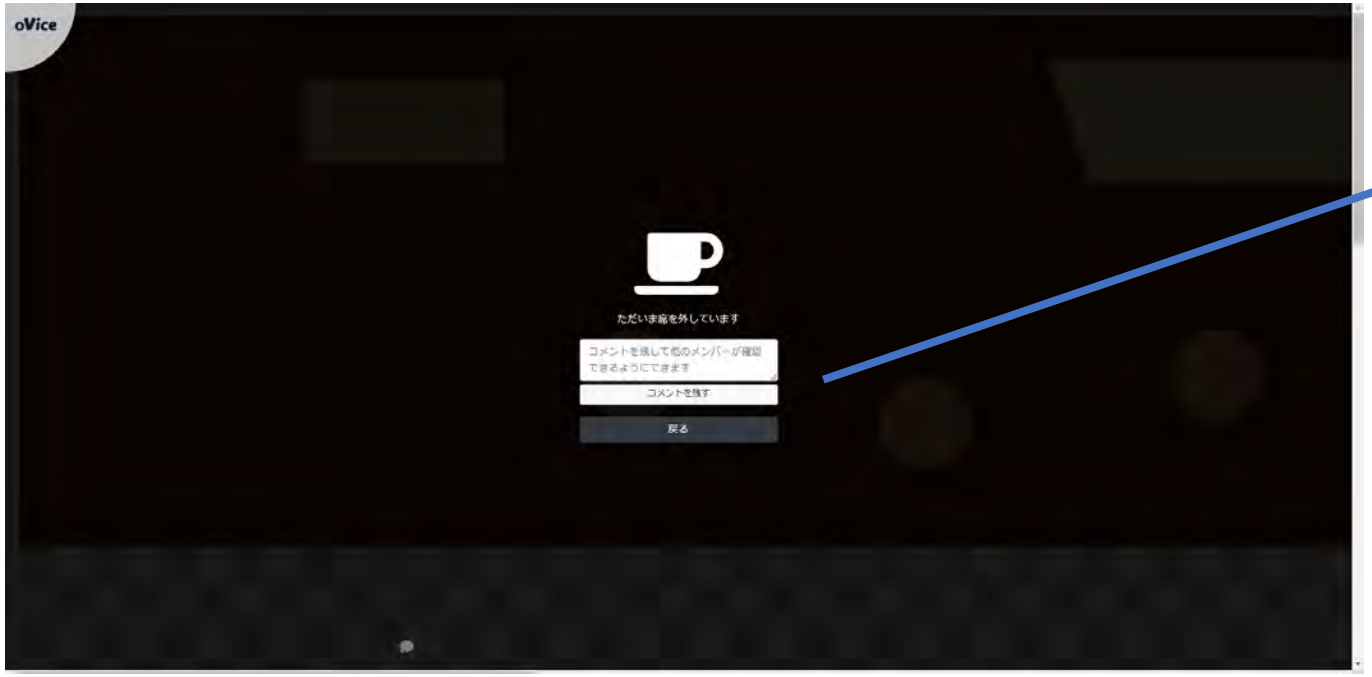
⑤離席する

パソコンの前から離席する場合は、中央下部のマグカップマークをクリックして下さい。離席モードになり、会場から一時的に離れることができます。



⑤離席する

離席モードの時は以下のような画面になります。
他のメンバーにコメントを残すこともできます。



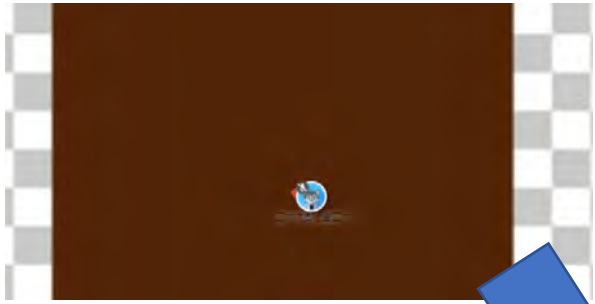


コメントを残すこともできます。

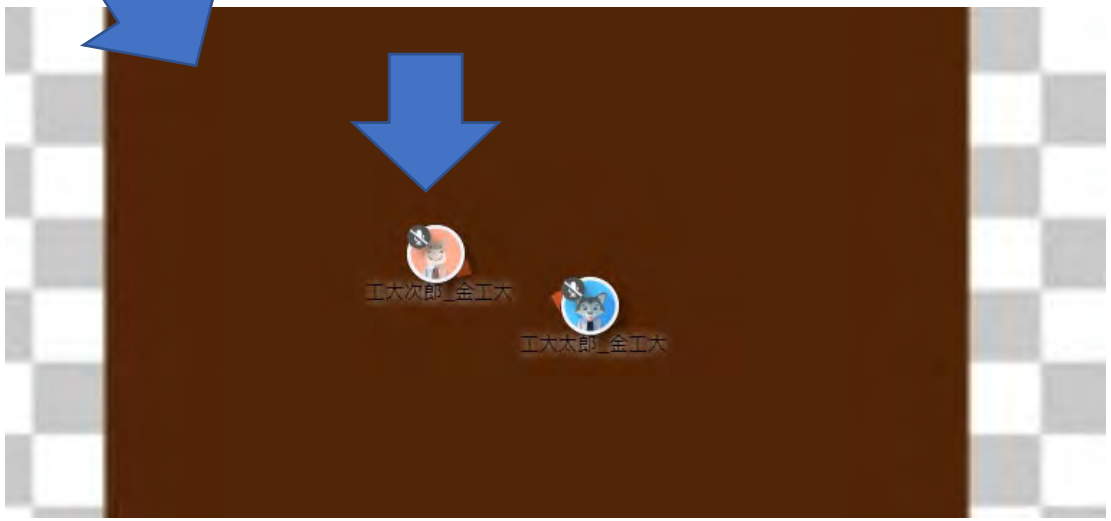
⑤離席する

「戻る」をクリックすることで、離席モードを解除できます。
解除した場合、離席するときにいた場所に現れます。



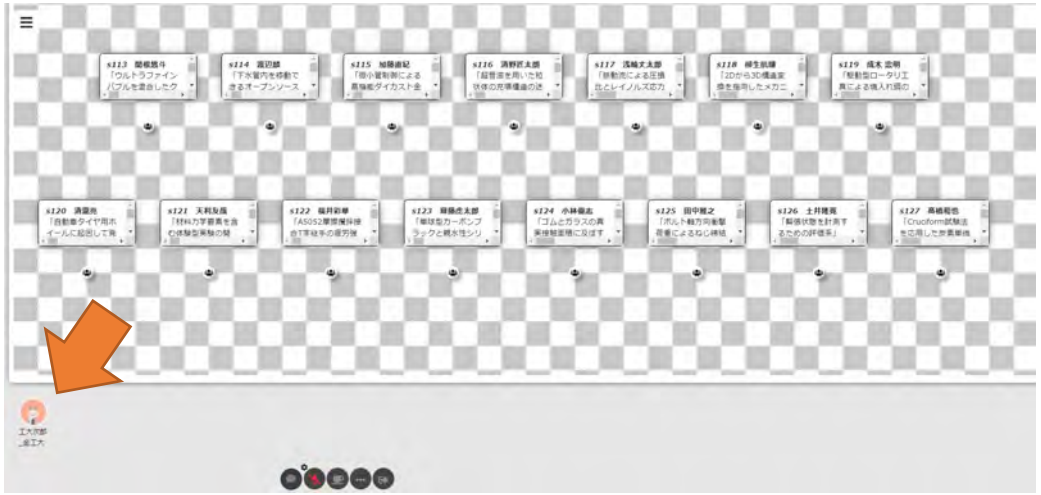


出現！→



⑤離席する

離席した場合、oVice会場外の左下にアイコンが移動します。
（以下の画面が見られるのはoVice会場にいる人のみです。）
離席中の方がコメントを残している場合、カーソルをアイコン上に移動させることで、コメントの内容が見られます。

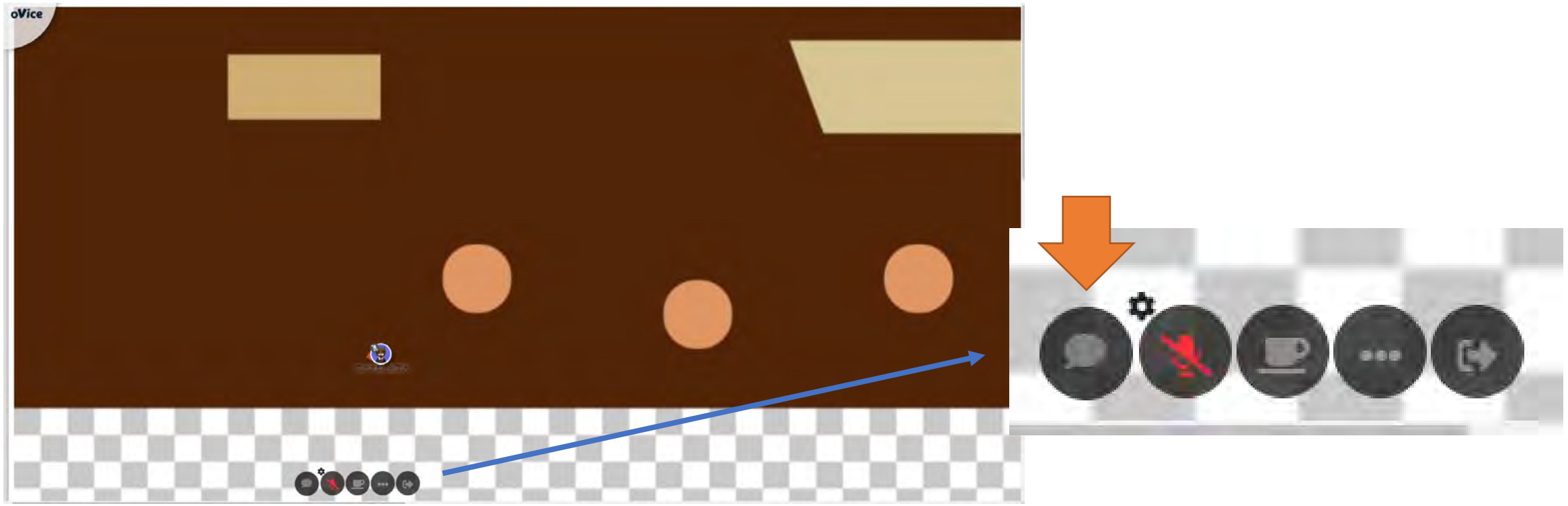


↑oViceの会場外へ移動



⑥チャット機能を利用する

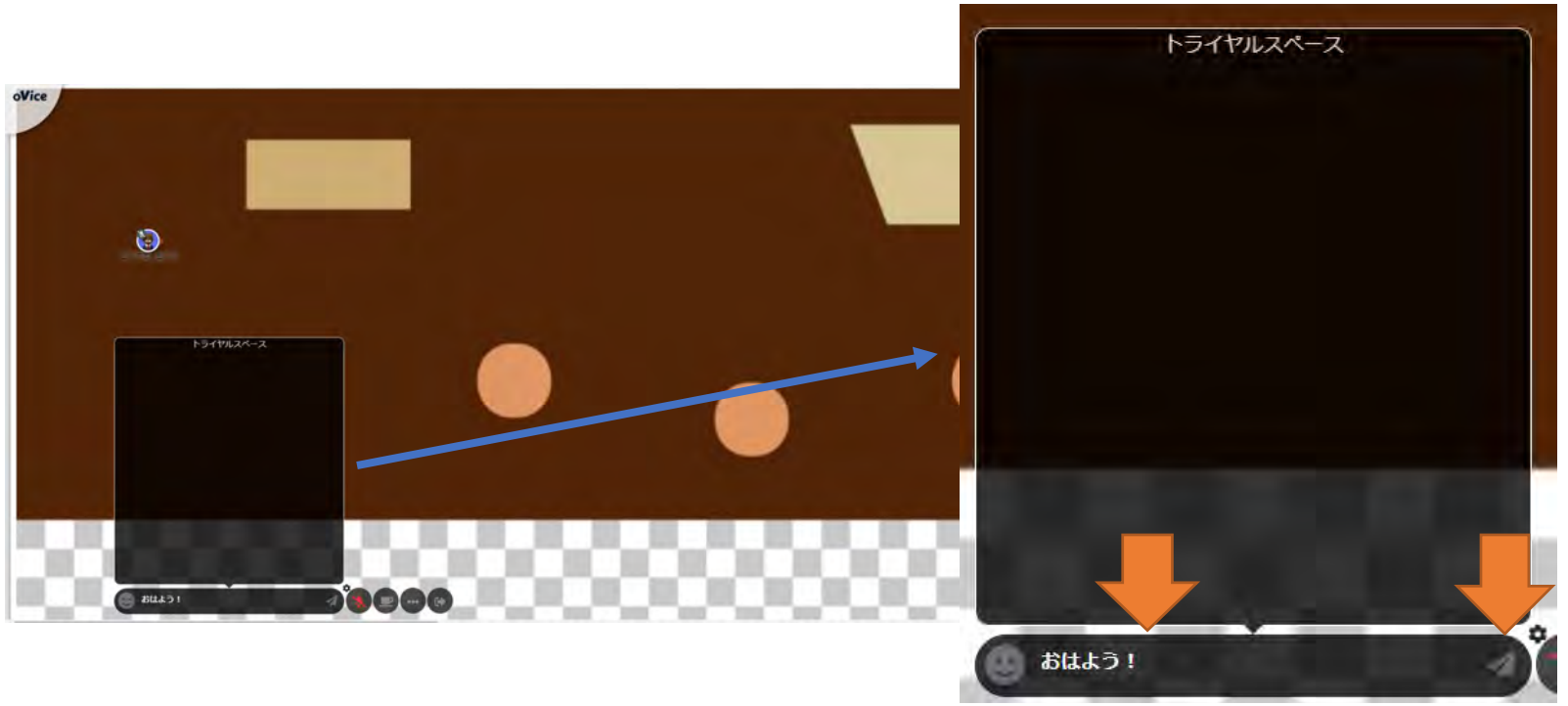
中央下部の吹き出しマークをクリックします。



⑥チャット機能を利用する

チャットボックスが開きます。送りたい内容を記入し、紙飛行機マークをクリックすると、チャットを送ることができます。

「@〇〇」とすることで送る相手を選ぶこともできます。





⑦リアクションをする

チャット機能を利用していない状態で以下の文字を打つと、
アイコン付近に赤い文字が現れ、それぞれのリアクションをすることができます。

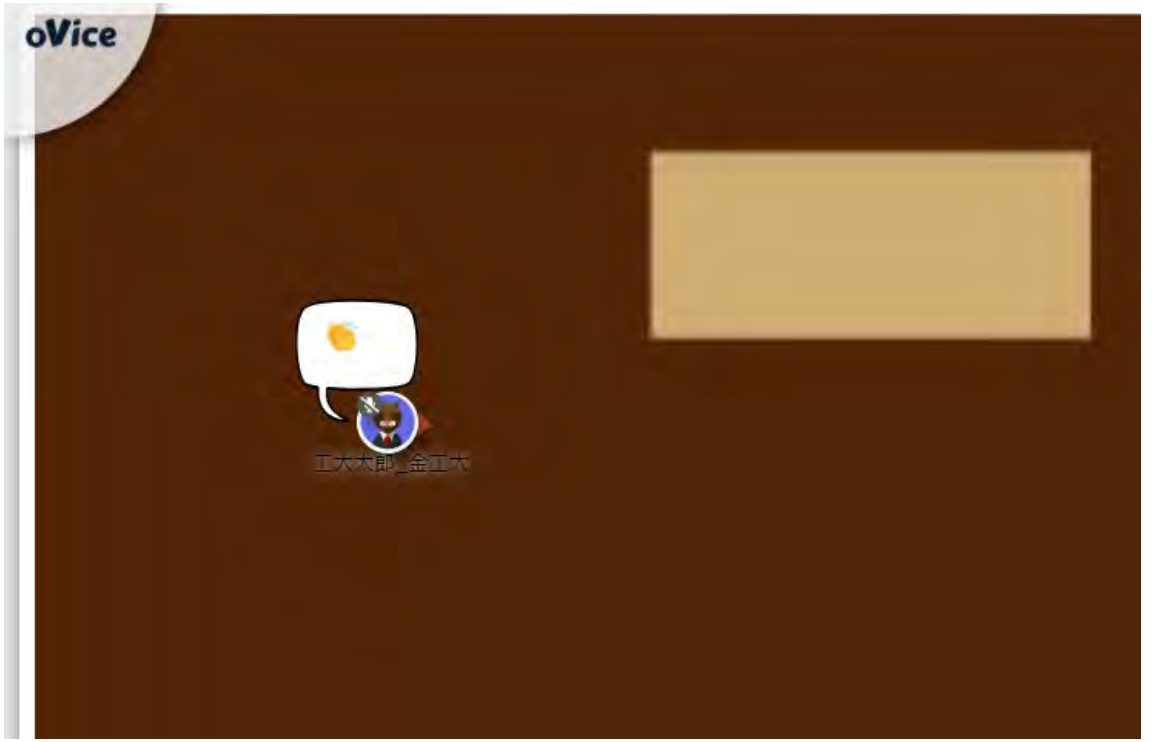
clap → 拍手の絵文字👏が出て「ぱちぱち」鳴ります。
hand → 手を挙げる絵文字✋が出て「ブン」と鳴ります。
okay → OKの絵文字👌が出て「ブン」と鳴ります。
good → Goodの絵文字👍が出て「ブン」と鳴ります。
drum → ドラムの絵文字🥁が出てドラムロールが鳴ります。

⑦リアクションをする



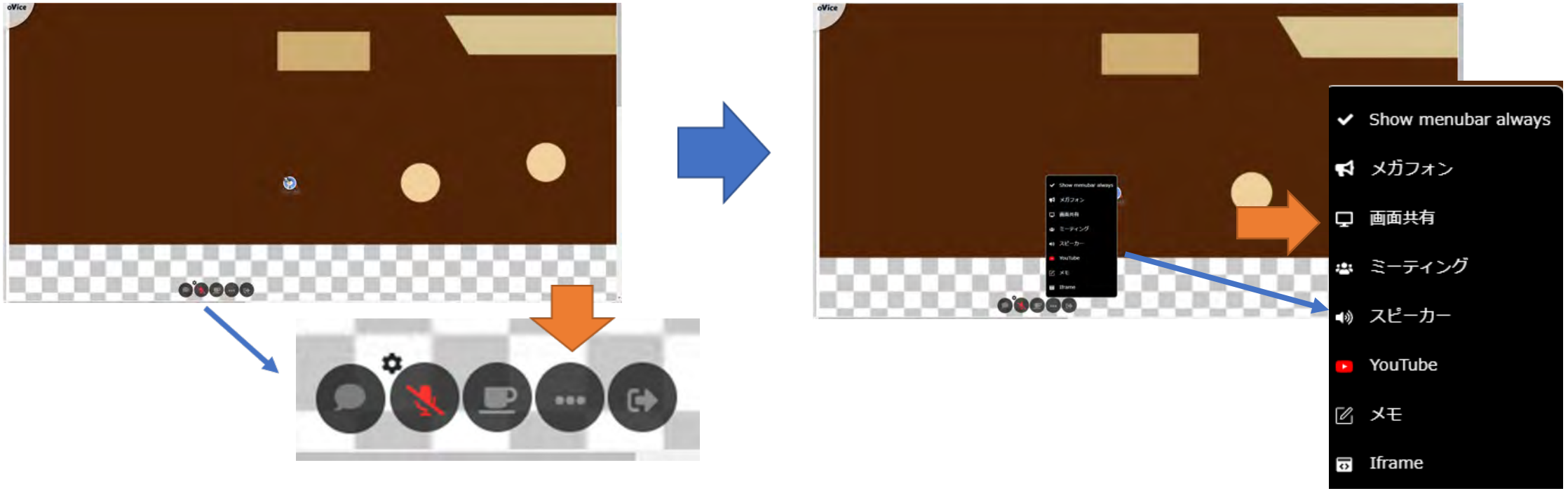
←文字を打つと赤い文字が現れます。

「p」まで打ち終わるとリアクションができます。→



⑧画面を共有する

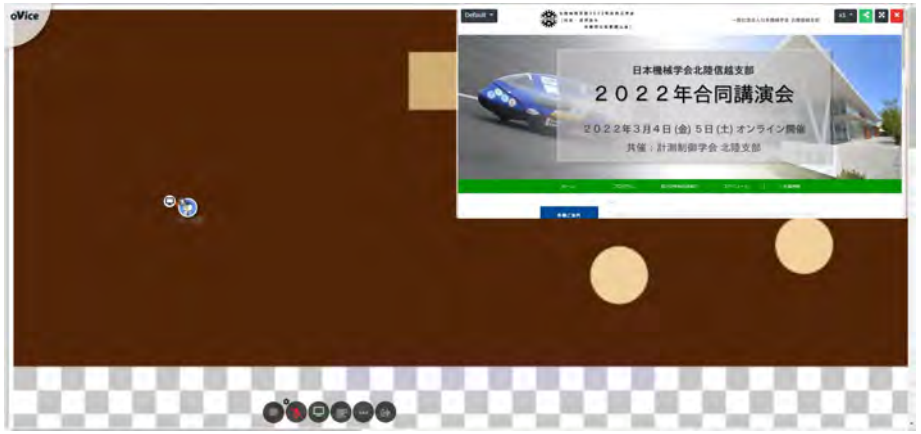
中央下部の三点ドットのマークから、「画面共有」を選択すると画面共有ができます。なお、複数画面共有が可能です。



⑧画面を共有する

「画面共有」をクリックすると、「共有する内容を選択」となります。





⑧画面を共有する

画面共有するものによって「共有する内容を選択」の画面で
選択する内容が変わります。以下をご確認ください。

音ありのパワーポイント　→　A　画面全体

音なしのパワーポイント　→　B　ウィンドウ
（A　画面全体も可）

Youtube動画　→　C　chromeタブ

ビデオ再生ツール　→　A　画面全体
（Youtube以外の動画等）

⑧画面を共有する（Aタイプ）

A「画面全体」で共有する場合

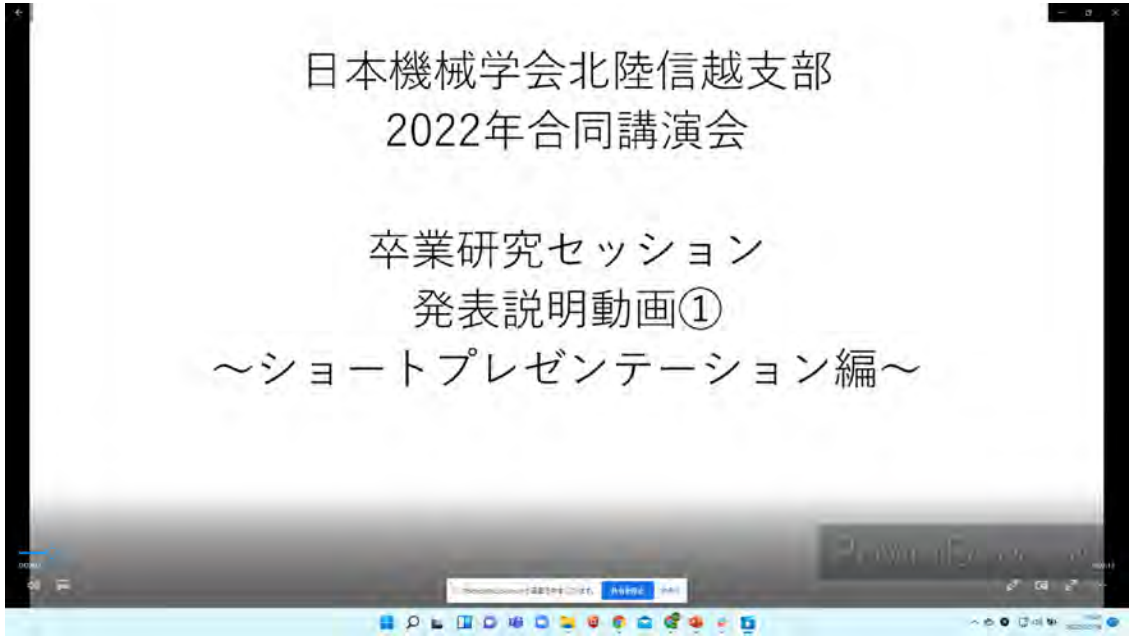
①「画面全体」をクリックします。
②　画面部分をクリックします。
③「システムの音声を共有」に
　　チェックがついていない場合は
　　チェックを付けてください。
　　（音声を共有する場合）
④「共有」をクリックします。



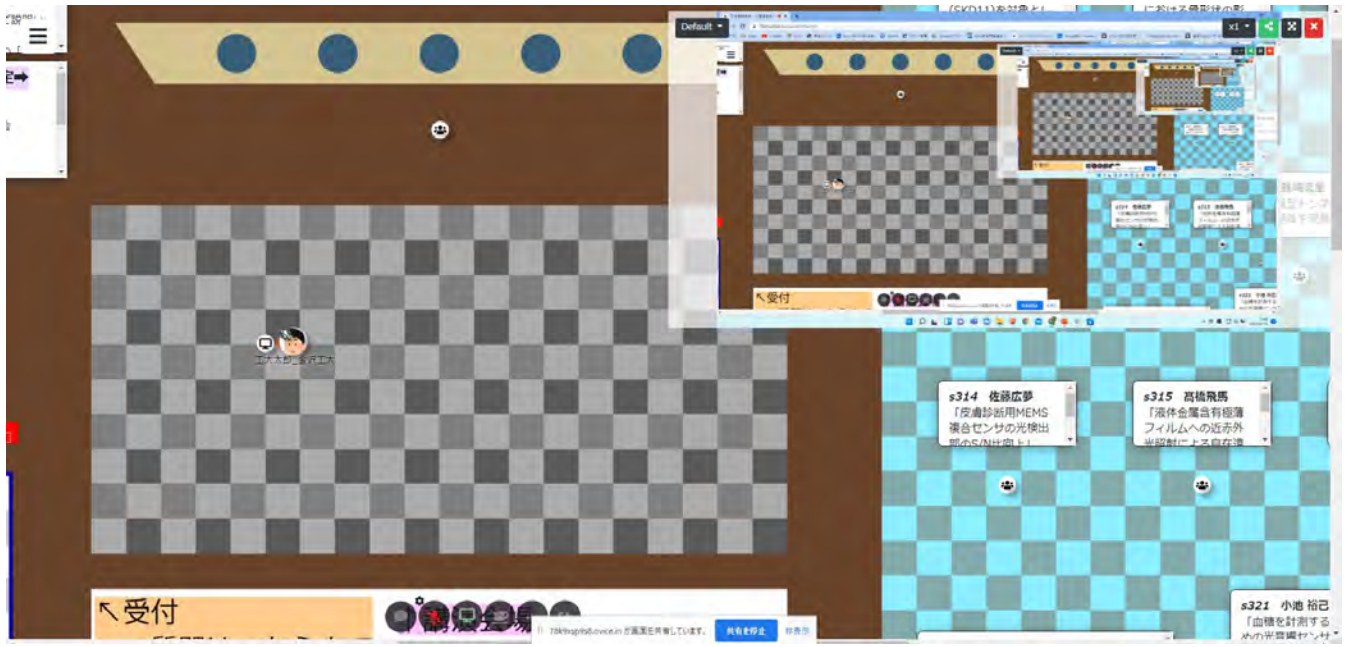
⑧画面を共有する（Aタイプ）

なお、「共有」をクリックした後は、**共有したい内容をご自身のパソコンに全画面で映してください。**

oVice空間を映してしまうと右の図のようになってしまいます。



↑発表者の画面↑



↑oVice空間を映してしまうと↑

⑧画面を共有する（Bタイプ）

B「ウィンドウ」で画面共有する場合

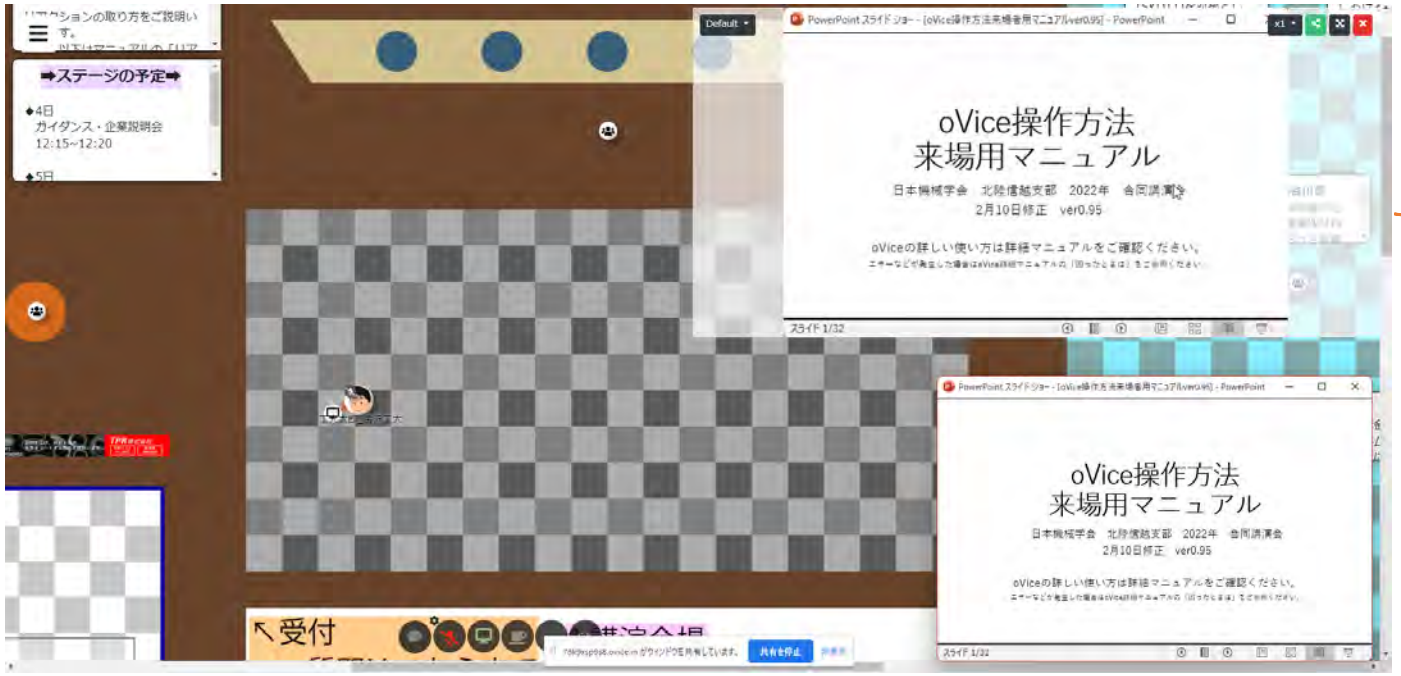
①「ウィンドウ」を選択します。
②　共有したいものをクリックします。
③「共有」をクリックします。



※音声は共有されません。
音声付きのものを共有する場合は
「ウィンドウ」以外のもので
共有してください。

⑧画面を共有する（Bタイプ）

なお、画面共有した画面は全画面表示にする必要はありません。
oViceの空間を画面に映しながら、パワーポイントを操作することも可能です。



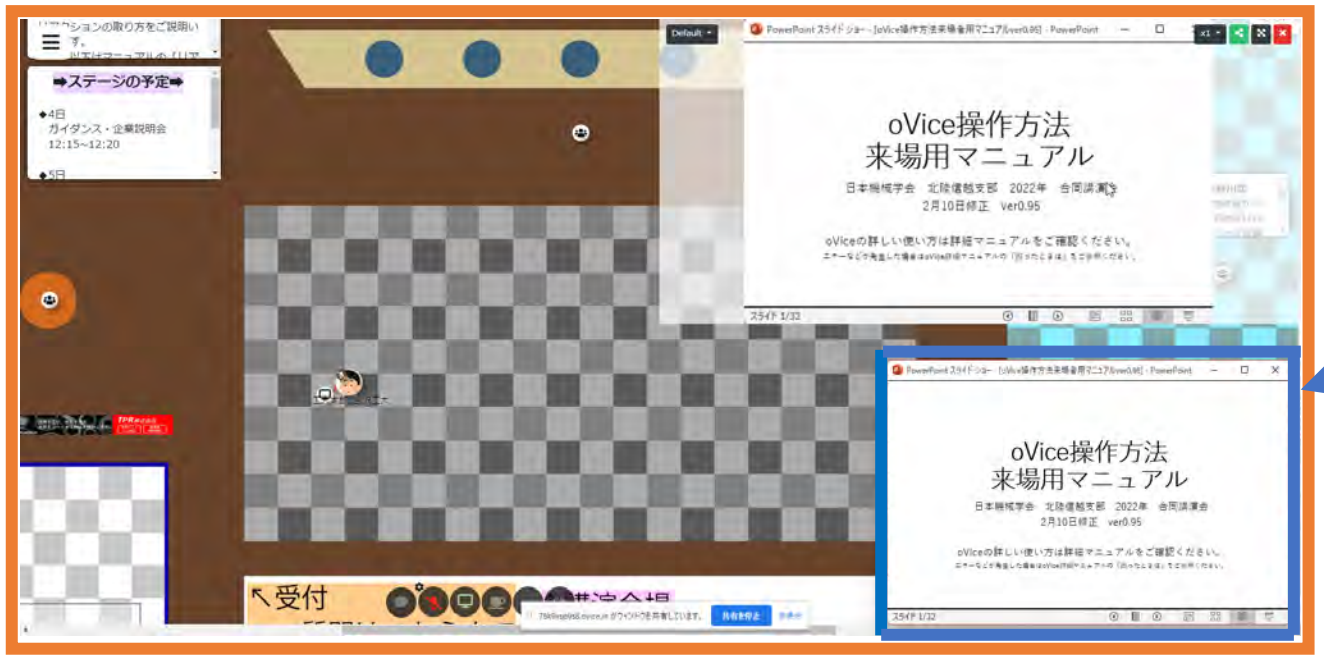
共有するもののウィンドウが小さくても

oVice上では大きく共有される

⑧画面を共有する（Bタイプ）

便利！

発表者は全画面表示でoVice空間を映し出し、
ウィンドウの大きさを小さくしたものを右下に配置すると
oViceの状況、画面共有の様子、パワーポイントの操作が
一画面で可能です。（詳しくは次のスライドを参照）



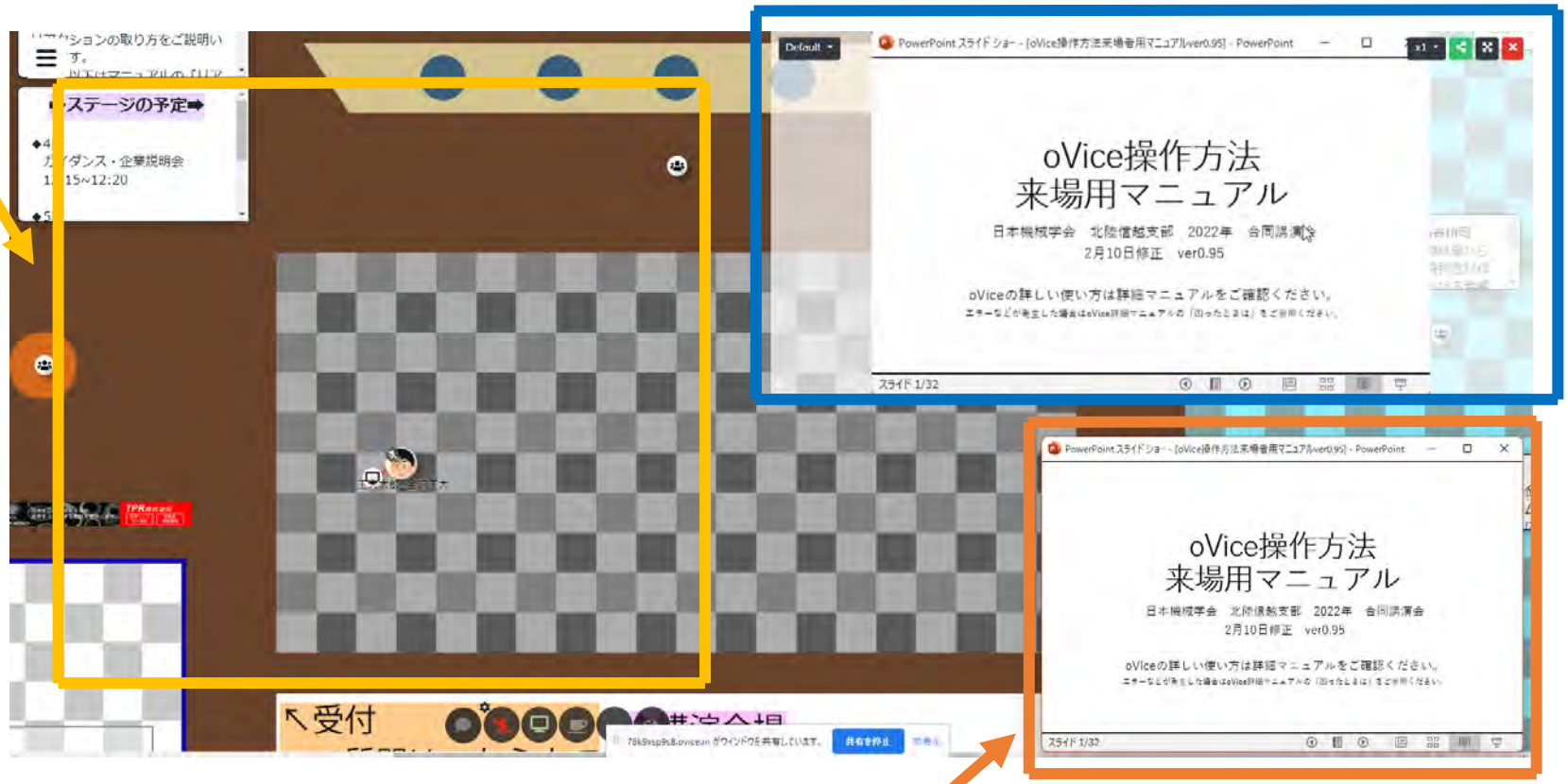
全画面表示させたoVice空間

小さなウィンドウで配置した
パワーポイント
操作はここできる。
（ここをクリックすれば
次のスライドに移行する。等）

⑧画面を共有する（Bタイプ）

oViceの状況がわかる！

どのように共有されているかがわかる！



パワーポイントの操作はここでできる！（クリックすると次のスライドに移行など）

⑧画面を共有する（Cタイプ）

C「chromeタブ」で共有する場合

①「chromeタブ」を選択します。
②　共有したいタブを選択します。
③　左下の「タブの音声を共有」にチェックを付けます。
④「共有」をクリックします。



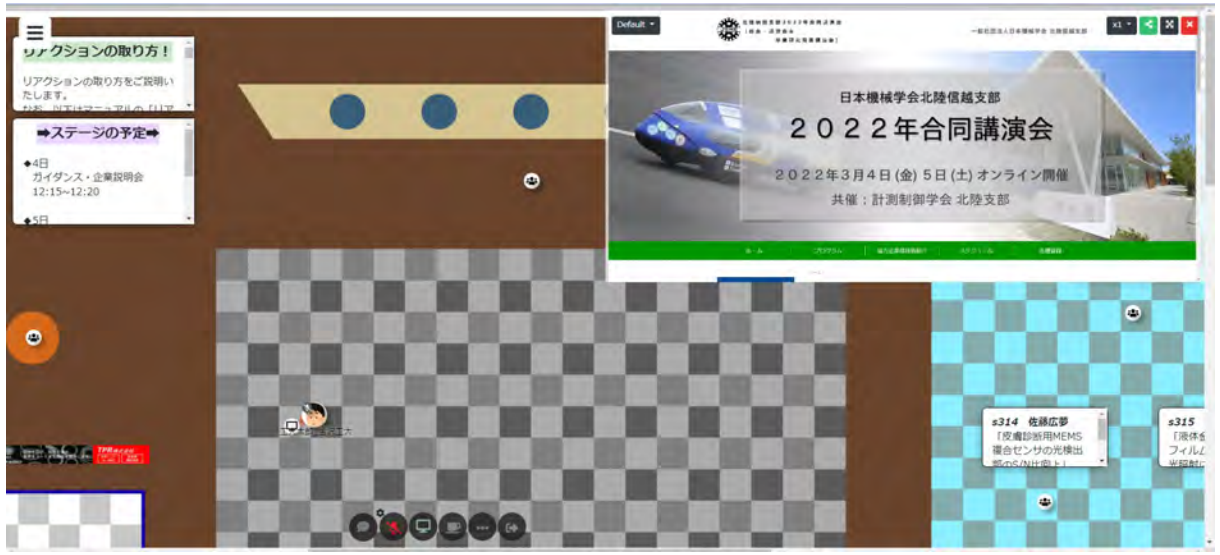
⑧画面を共有する（Cタイプ）

なお、画面を共有した人は、**共有している画面を全画面で表示してください。**

↓画面を共有している人↓

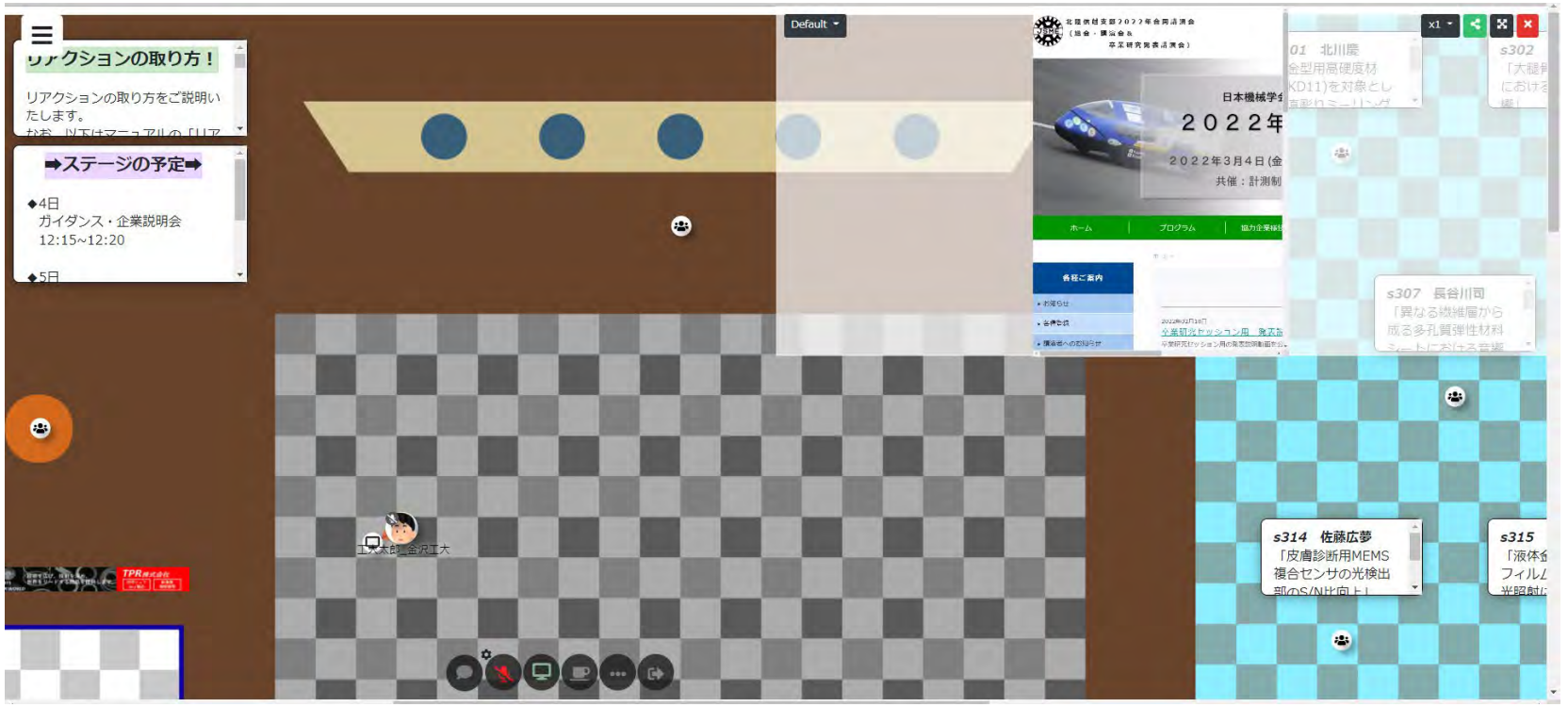


↓oViceではこのようにみえている↓



⑧画面を共有する（Cタイプ）

共有したいもののウィンドウを小さくすると
oVice上で図のように表示されますので、ご注意ください。



⑧画面を共有する

画面を共有している人は左図のような画面になります。
画面左上または中央下部に
「このタブをhttps://jsmehs2022.ovice.in/に共有しています 」
と表示されていれば共有できています。



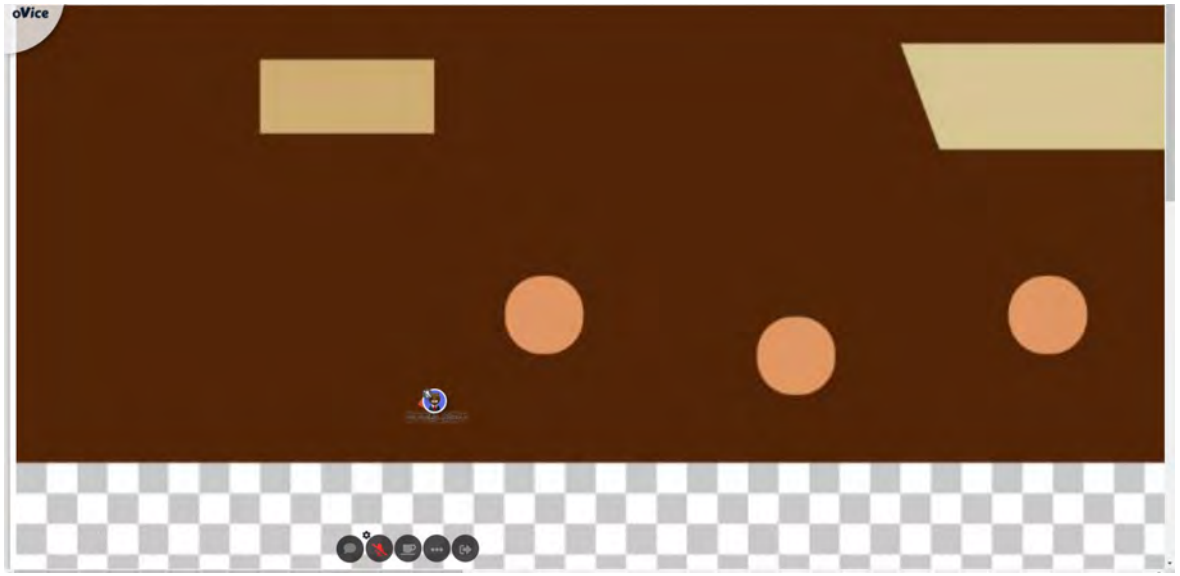
←共有している人の画面

⑧画面を共有する

画面共有をやめる場合は「共有を停止」をクリックして下さい。



画面共有が解除されます→



※パワーポイントを共有する際の注意

- パワーポイントを画面共有する際、**「スライドショー」ではなく「閲覧表示モード」**をご利用ください。**「スライドショー」での共有はできません**のでご注意ください。（複数ディスプレイ使用時は可）

- 表示タブをクリック→閲覧表示で閲覧表示モードになります。（下図はPowerPoint2019です。バージョンによって表示が異なります。）



※パワーポイントを共有する際の注意

- 閲覧表示モードでは下図のような表示になります。
- スライドは左クリックやEnterキーで行います。
  （その他の操作もスライドショーの時と同様です。）



※パワーポイントを共有する際の注意

- パワーポイントで発表するときに
  発表者用ツールの使用ができませんのでご注意ください。
  発表原稿などはあらかじめ手元にご準備ください。

⑨その他の機能を確認する

- Meeting

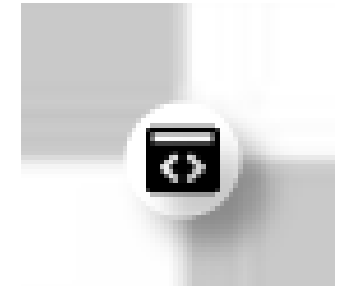
  Meetingボタンは右図のようなものです。



  ここに接続している人同士で会話及びビデオの使用が可能です。

- Iframe

  Iframeボタンは右図のようなものです。



  ここではショートプレゼン動画をご覧いただけます。

⑩ボタンに接続する

Meeting機能もIframe機能もボタンに接続する必要があります。

1　Meetingボタンの近くに移動してください。

この時にMeetingボタンの周りに黒い円が現れます。

この円の中まで移動してください。

Meetingボタンの周りに黒い円が現れます

黒い円の内部まで

アイコンを移動してください。



⑩ボタンに接続する

2　Meetingボタンをクリックしてください。
クリックするとMeetingボタンと自分のアイコンが黒い線でつながると思います。これで接続完了です。

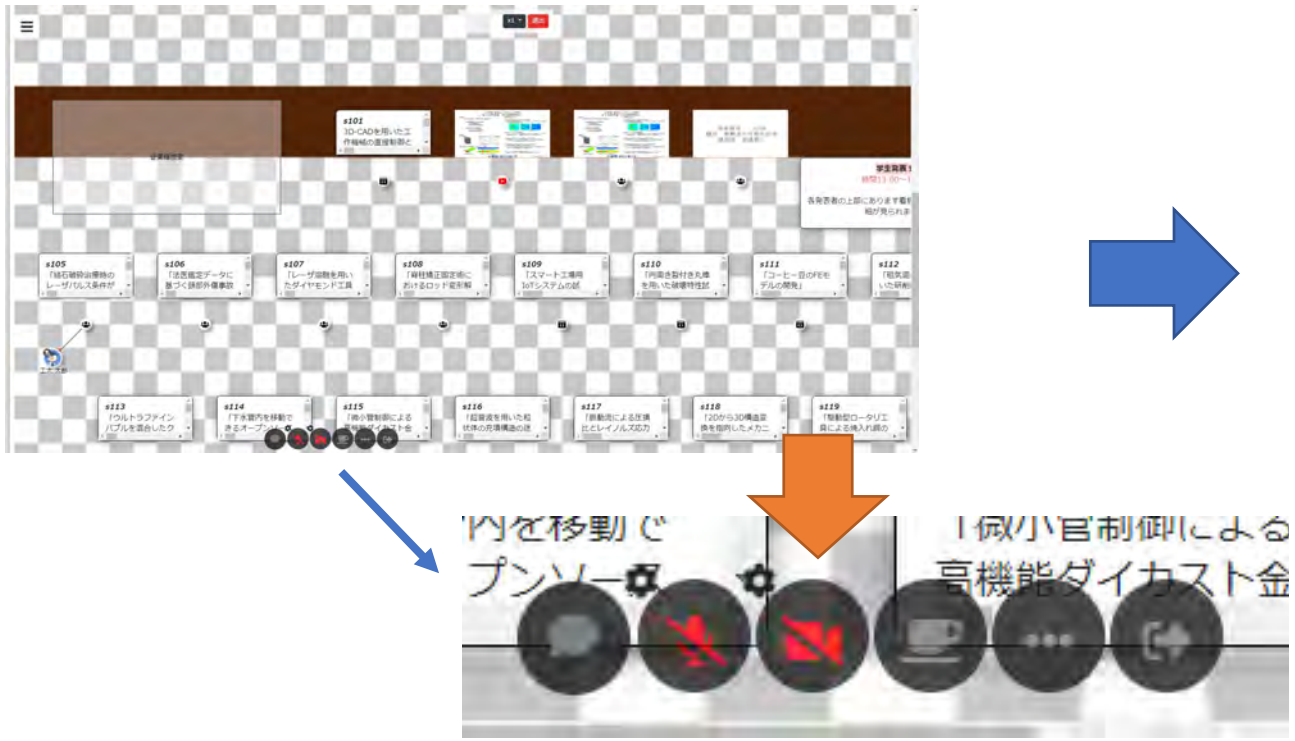




※Iframe も接続方法はMeetingボタンと同じです。

⑪Meetingボタンを利用する

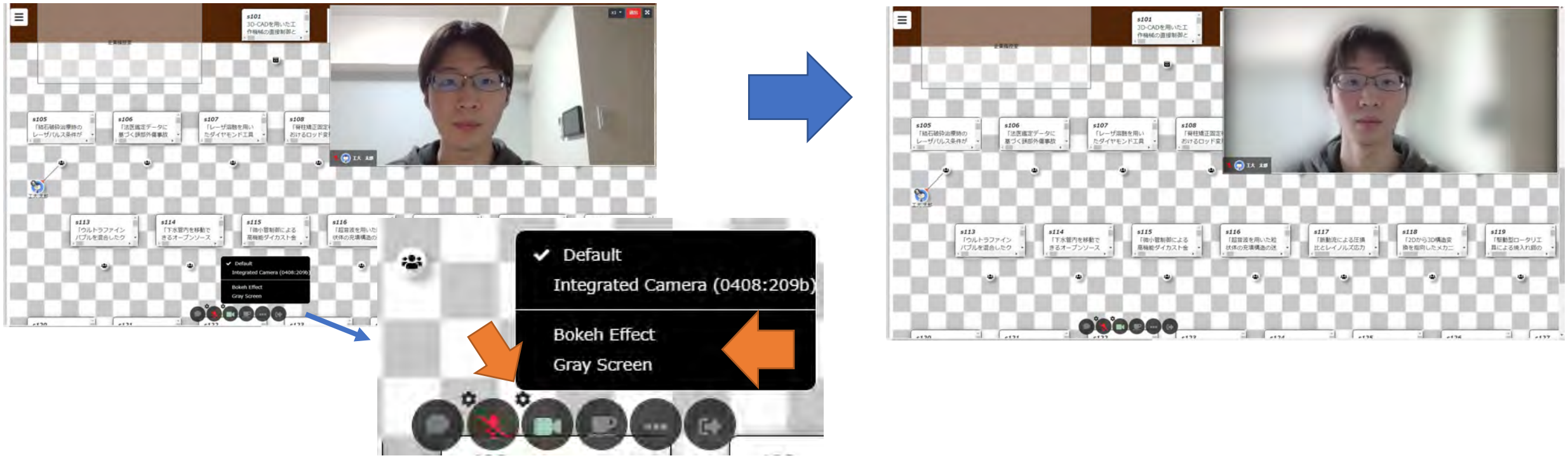
- 音声はマイクをオンにすることで利用できます。
- ビデオは中央下部のビデオマークをオンにすると利用できます。
- 発表者は原則ビデオONにしてください。





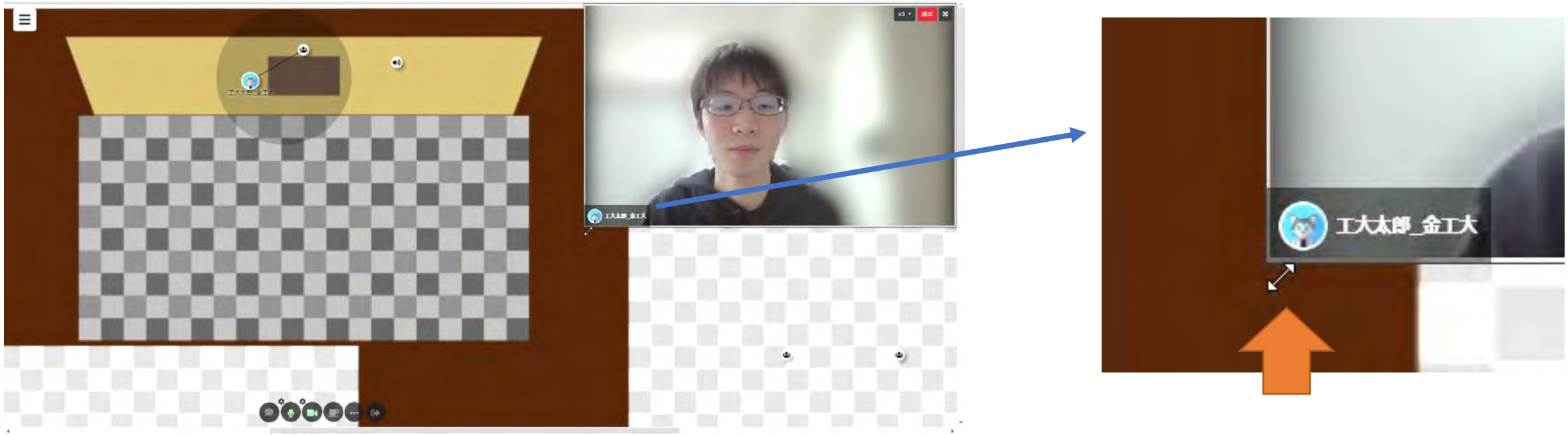
⑪Meetingボタンを利用する

- ビデオはビデオマークの左上の歯車マークをクリックし、
  「Gray screen」や「Bokeh Effect」をクリックすると
  背景をぼかすことができます。



⑪Meetingボタンを利用する

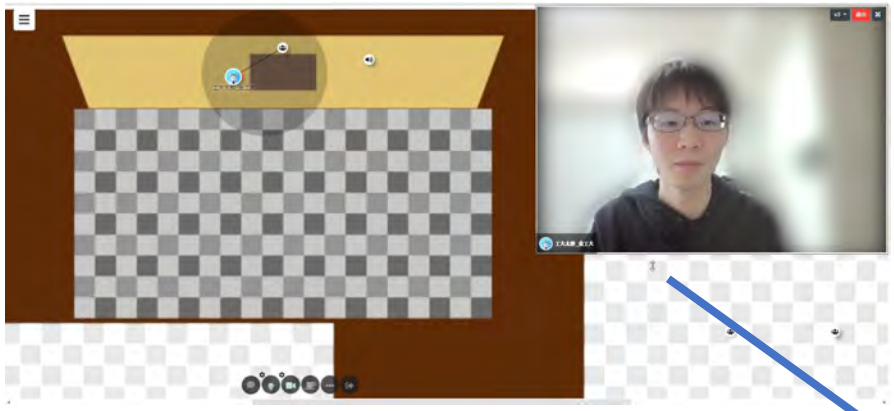
- ビデオや共有されている画面の大きさを変えることができます。ビデオの左下にカーソルを移動させ、図のような斜めの矢印が出現したら、ドラック＆ドロップで大きさの変更ができます。



⑪Meetingボタンを利用する

- ビデオの大きさは上下・左右も変更できます。
  上下及び左右の大きさ変更時は以下のような矢印が現れます。

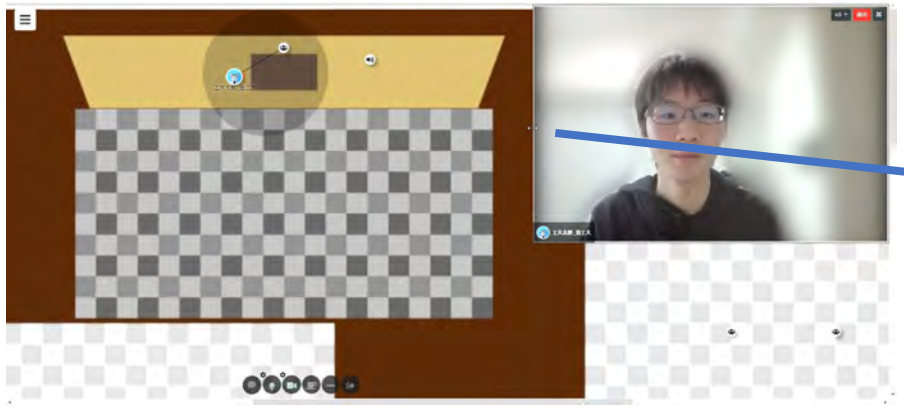
↓上下の調整↓



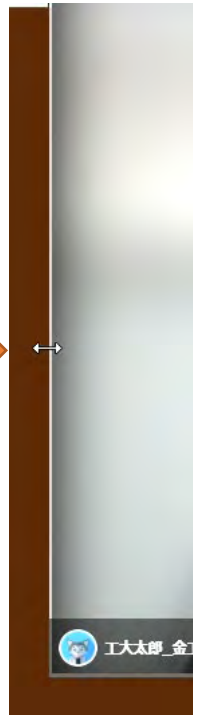
画面下部の縁に
カーソルを移動させると
上下の矢印が出現



↓左右の調整↓

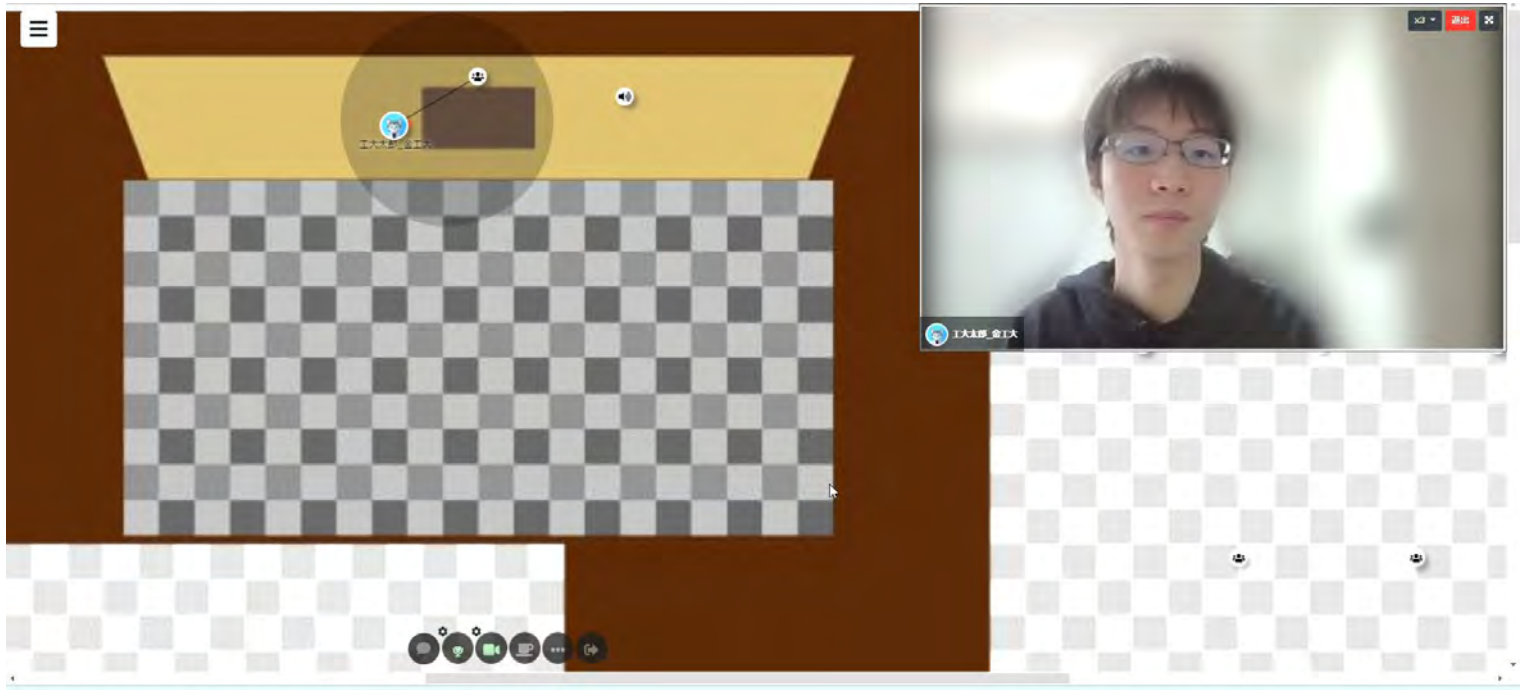


画面の左の部分の縁に
カーソルを移動させると
左右の矢印が出現



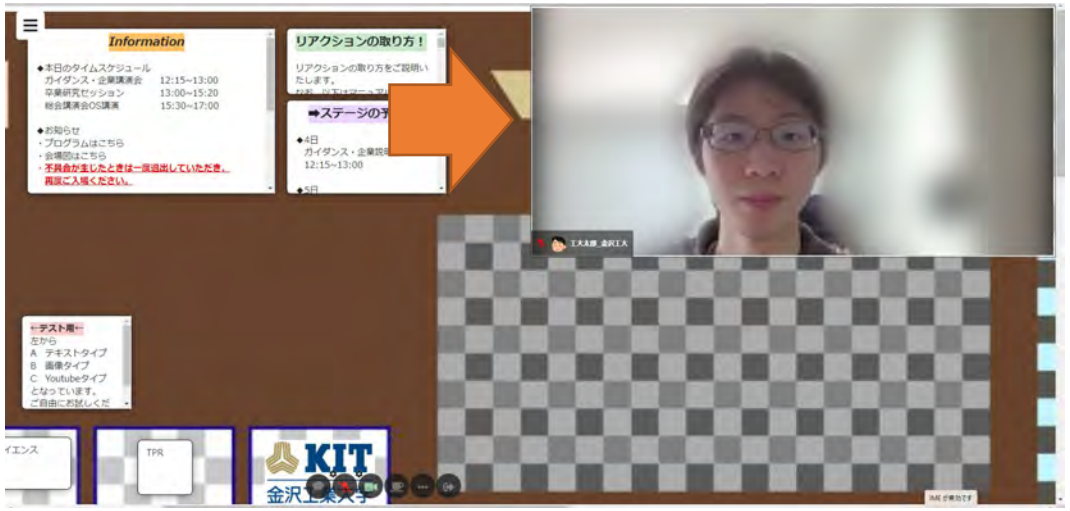
⑪Meetingボタンを利用する

- 上下・左右の時も矢印マークが現れたところで
  ドラック＆ドロップをすると大きさの変更が可能です。
- 以下は動画です。大きさの変更の様子をご確認ください。



⑪Meetingボタンを利用する

- またビデオ画面を一度クリックするとビデオを最小化できます。



ビデオ画面をクリック



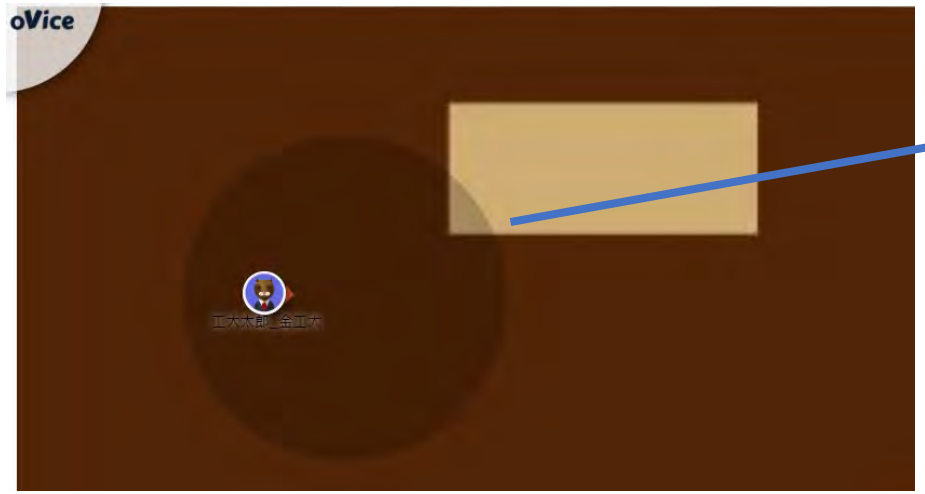
最小化されます

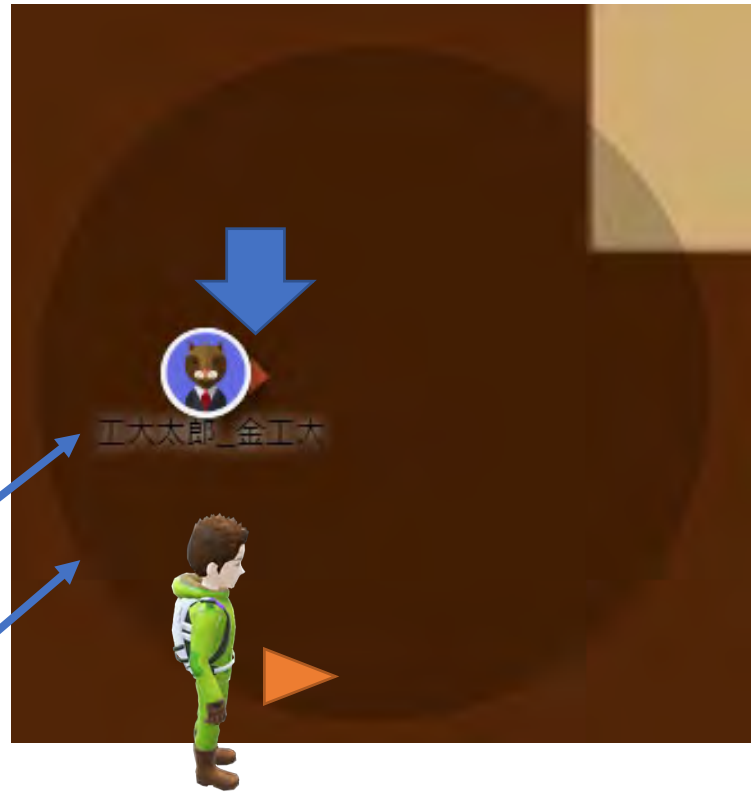
※Meetingボタン使用時の注意

アイコンにあります、オレンジ色の三角マークは今自分がどの方向を向いているかを表しています。そして、向いている方向に音声は届きます。
Meetingボタン使用時はMeetingボタンで接続しているので、
自分の向いている方向に関係なく、会話ができますが、
Meetingボタンと反対側を向いていると、隣及び上下のセッションに声が届き、ポスターセッションの妨げになることがありますので、必ずMeetingボタンのほうを向くようにお願いします。
（詳細は次のスライドから説明します。）

※Meetingボタン使用時の注意

アイコンにあります、オレンジ色の三角マークは今自分がどの方向を向いているかを表しています。そして、向いている方向に音声は届きます。





オレンジ色の三角マークが右側にあるので右側を向いています。

音声は右側を中心に届きます。（黒い円が右側に広くなっている。）

※アバターはイメージです。向いている方向を実世界で考えるとこのようなイメージになります。

※Meetingボタン使用時の注意

Meetingボタン使用時はMeetingボタンで接続しているので、
自分の向いている方向に関係なく、会話ができますが、
Meetingボタンと反対側を向いていると、隣及び上下のセッションに声が届き、ポスターセッションの妨げになることがあります



←Meetingボタンでつながっているので会話できますが、
工大太郎さんの音声はs106の方向にも届くので
s106のポスターセッションの妨げになってしまいます。

また、実世界で考えると太郎さんは次郎さんに背中を向けながら会話していることになります。

※Meetingボタン使用時の注意

必ずMeetingボタンのほうを向くようにお願いします。

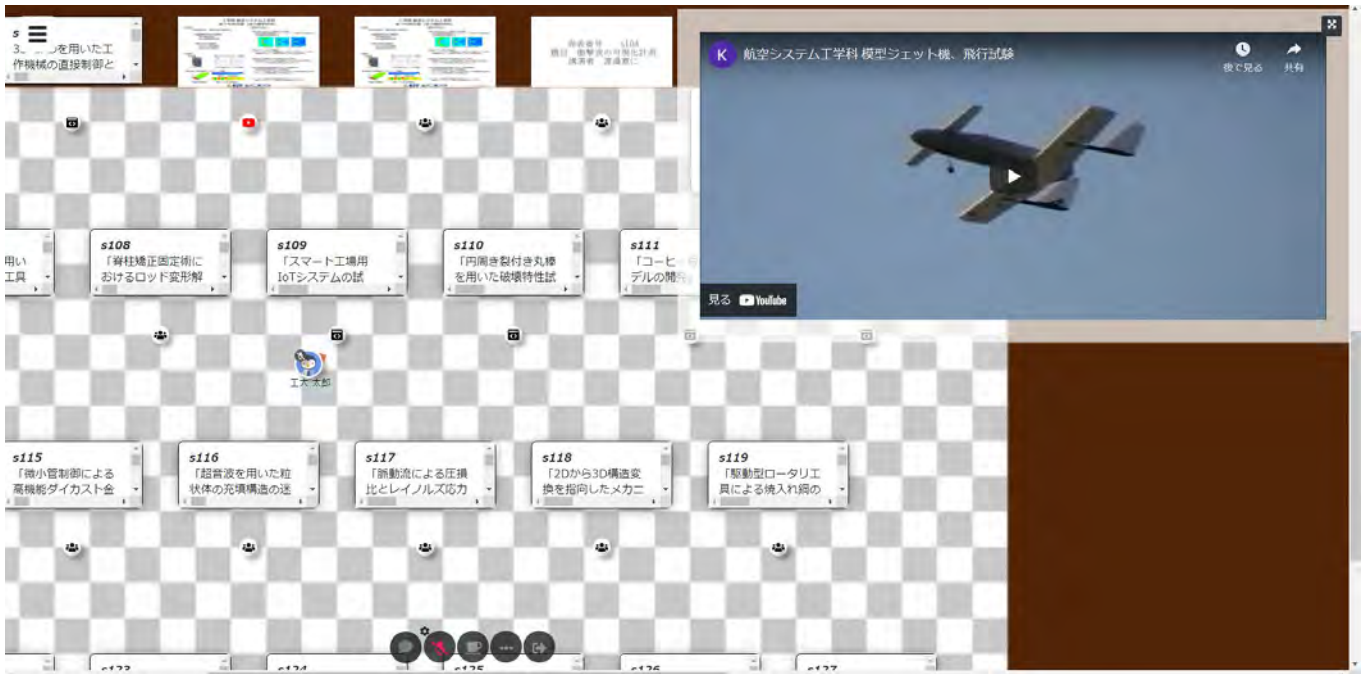


←太郎さんがMeetingボタン側を向くことで音声もs107の範囲内に届きます。
s106やs108に音声が届きません。

また、実世界で考えても、太郎さんと次郎さんはMeetingボタンの方向を向いており、二人がポスターを見ながら話し合っていることとなります。

⑫Iframeボタンを利用する

1　Iframeボタンに接続します。（Meetingボタンと同じ）
2　接続すると右上にポップアップで動画が現れます。
3　クリックすると動画が再生されます



⑬Meetingボタンの接続を切る。

- Meetingボタンの周りの黒い円の外側に移動すると、
  自動で接続が切れます。（黒い線が消えます）※Iframeも同様



接続中



円の外なので
接続が切れます

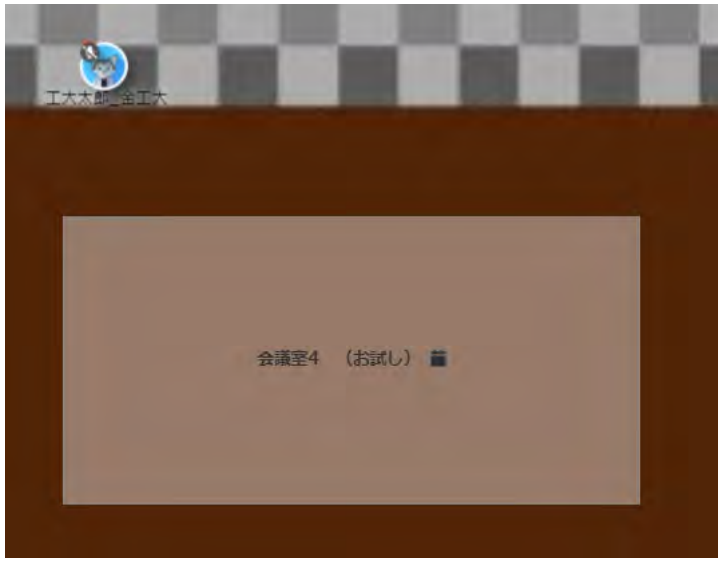
⑭会議室を利用する

- 会議室内での会話は会議室の外には聞こえませんので、プライベートなお話などは会議室をご利用ください。

- ロック機能が搭載せれている場合、ロック機能を利用することも可能です。ロック機能をONにすることで、会議室に誰も入ることができなくなります。ロック機能をOFFにすると誰でも会議室に入れます。

⑭会議室を利用する

- 会議室に入室する。
  入りたい会議室をダブルクリックすることで入室することができます。



↑会議室4をダブルクリック

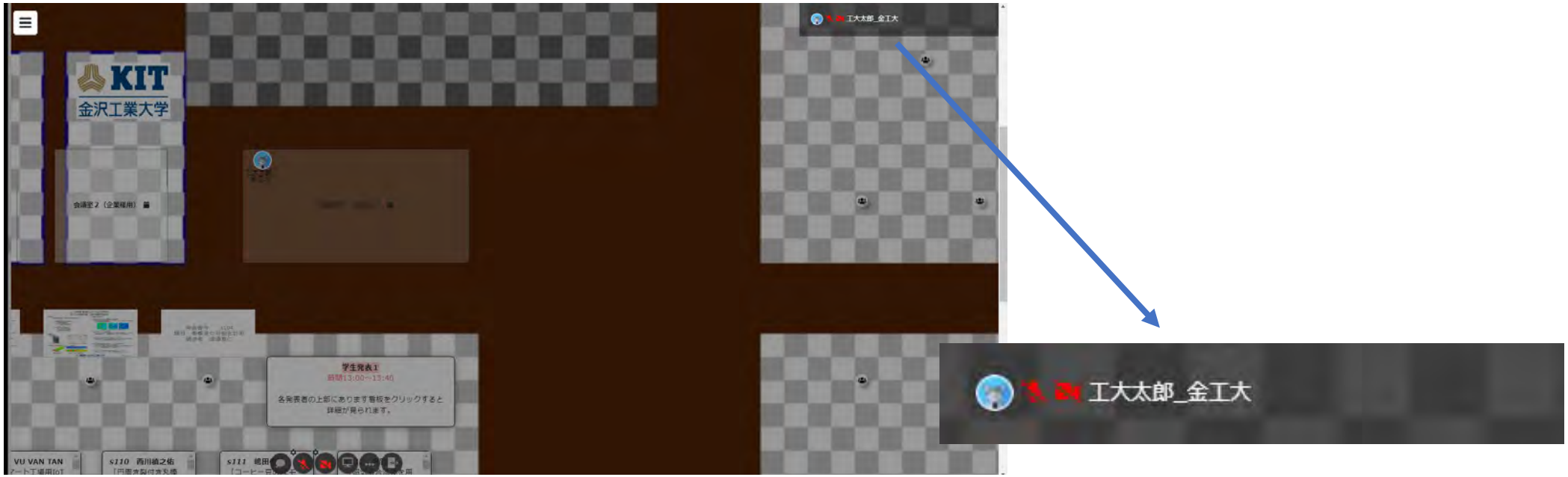


アイコンが

会議室の内部に入る→

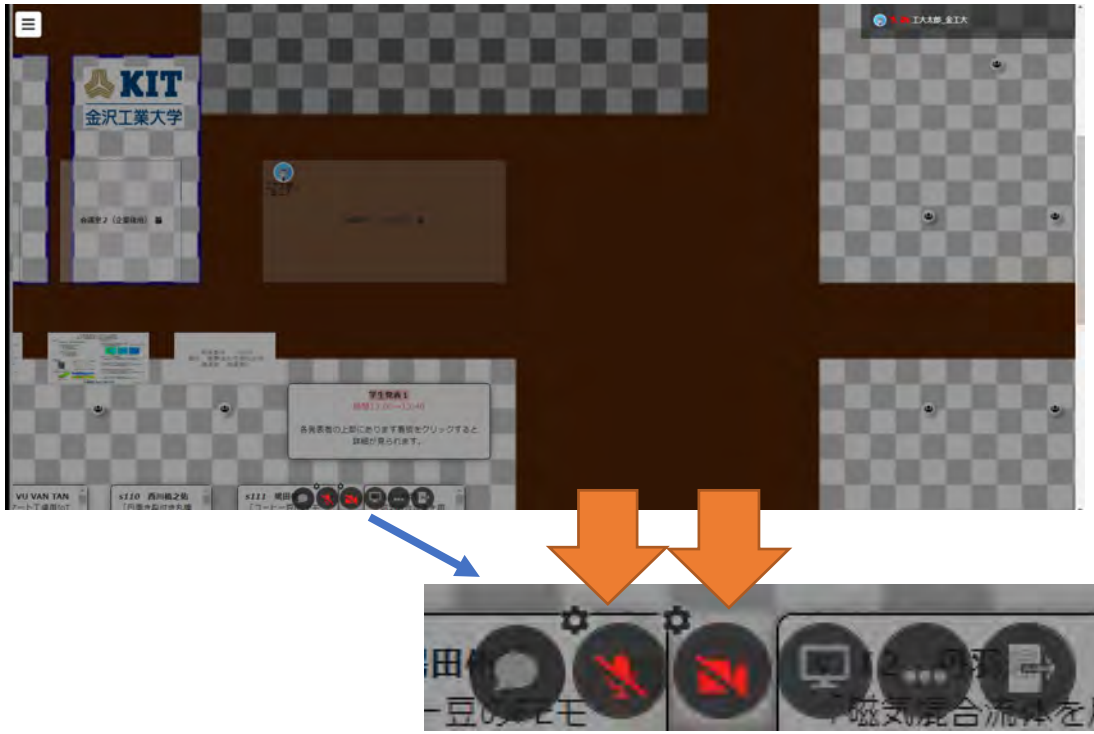
⑭会議室を利用する

- 会議室に入りますと、周りが薄暗くなります。
  また、右上に図のようなものが現れます。



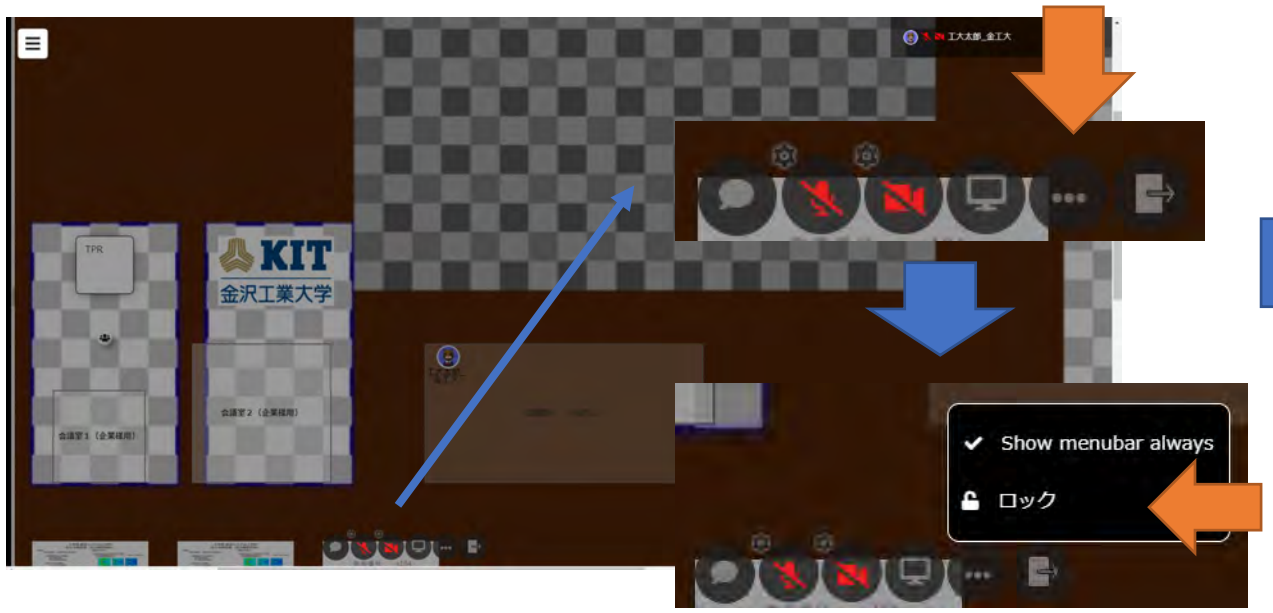
⑭会議室を利用する

- 中央下部にありますマイクやビデオのマークを押すと
  会議室内の人と会話ができます。



⑭会議室を利用する

- ロック機能がついている場合は中央下部の左から2番目のマークをクリックし「ロック」を選択することでカギをかけられます。鍵をかけると会議室内に誰も入れなくなります。
(アンロックも同様のやり方です)



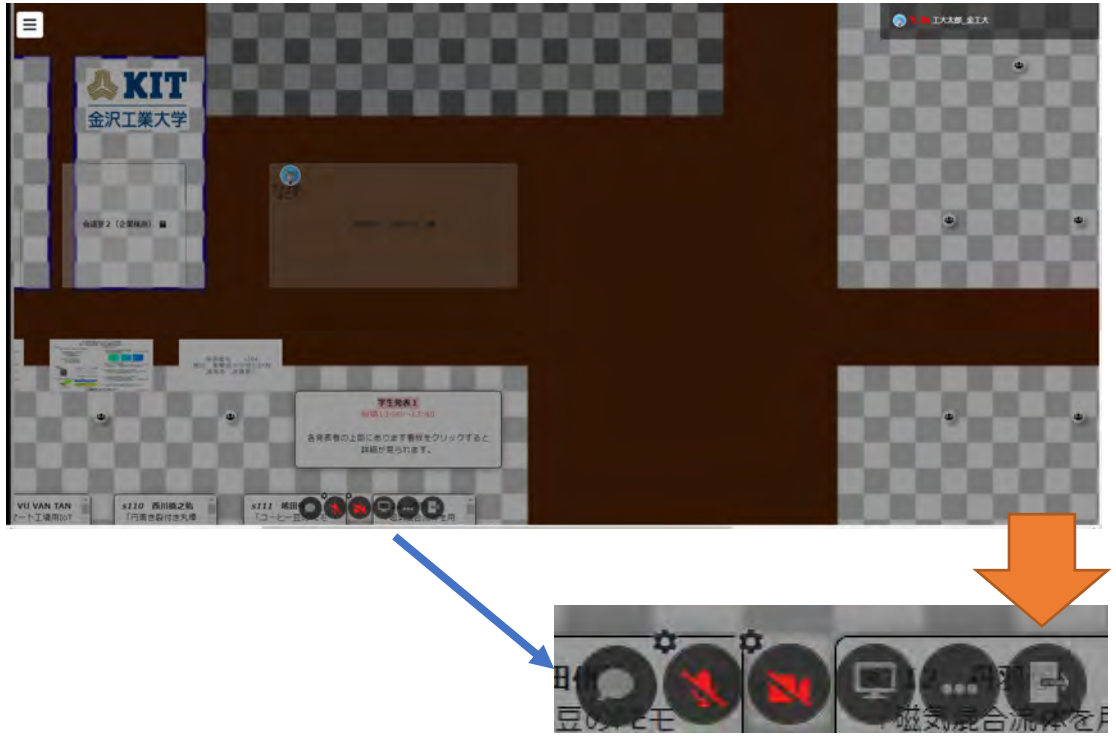


南京錠のマークがあれば

ロックされています

⑭会議室を利用する

- 会議室を退室する。
  中央下部のマークの一番右側のマークをクリックすると退室できます。

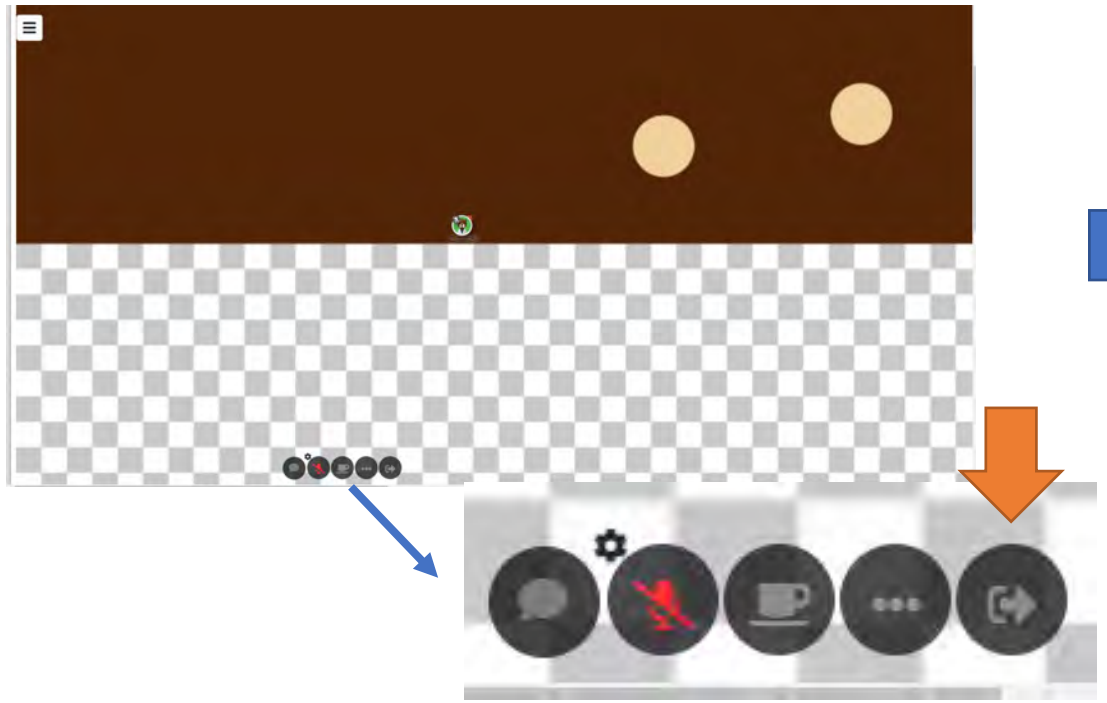




↑退室すると周りも明るくなります↑

⑮oViceの会場を退出する

- 中央下部の一番右側のドアマークをクリックすると、
  会場を退出できます。

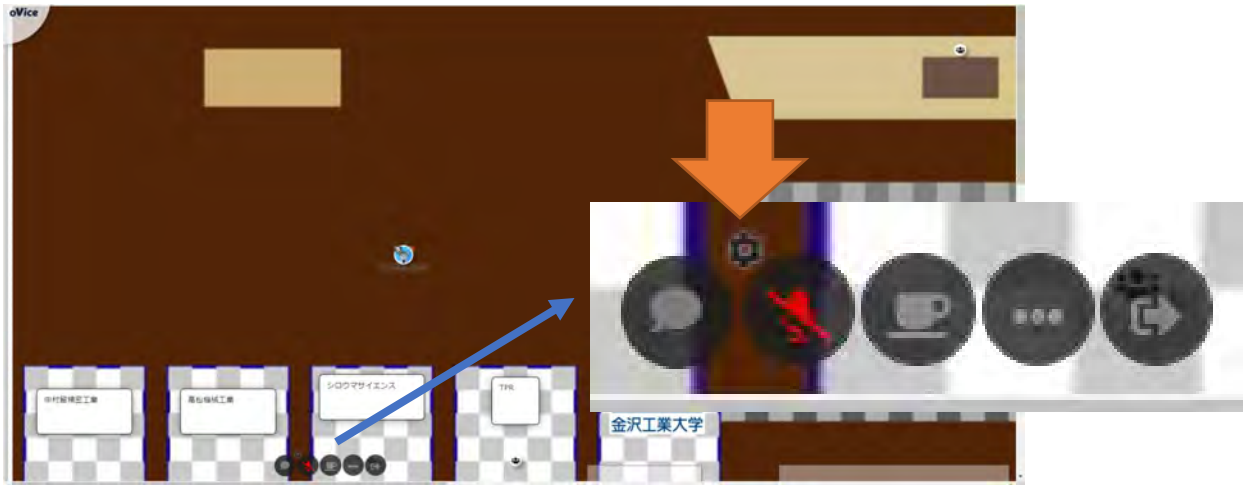


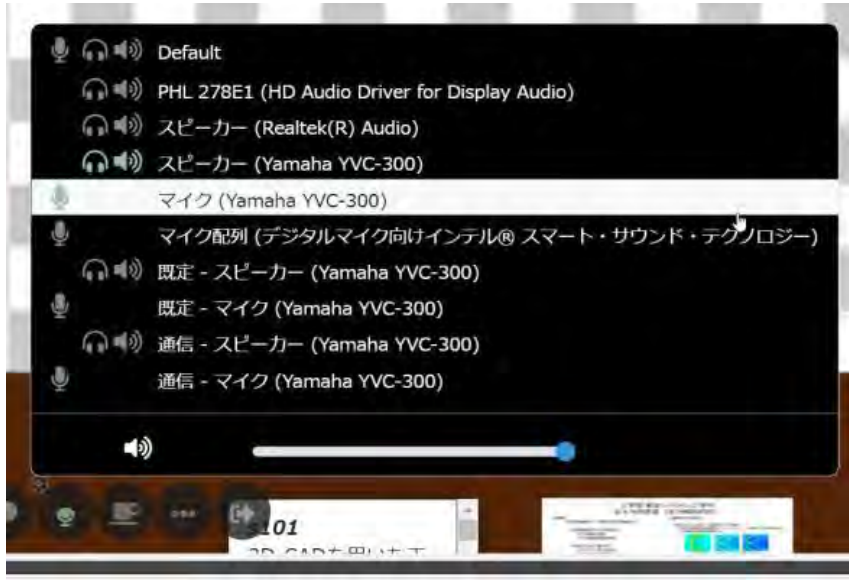


退出完了です

◆困ったときは

- マイクが入らない・ビデオが入らない・音が聞こえない
  →マイク・ビデオの設定が適切でない可能性があります。
  （特に複数の機器を接続している場合）
  中央下部のマイクマークの左上の歯車マークから設定の変更を行ってください。





↑マイクが複数ある場合は適切ものを選択してください↑

◆困ったときは

- マイクが入らない・ビデオが入らない・音が聞こえない(続き)
  →マイクの設定が正しくても、正常に聞こえないなどの不具合が生じる場合、一度退出していただき、再入場してください。
  再入場しても直らない場合、デバイスを再起動してください。

- Youtubeの画面が右上に出たまま消えない。
  →リロードすると消えます。なお、リロードすると「クリックして開始」となります。

◆困ったときは

- Meetingボタンとの接続が途切れた
  →Meetingボタンの範囲外にいる可能性があります。
  　Meetingボタンに近づき、もう一度接続を試みてください。

- Meetingボタンをクリックしても接続できない
  →スタッフにお尋ねください。

- 音声が聞こえたり、聞こえなかったりする。
  →ネットワークトラブルの可能性がございます。
  　リロードしていただく、またはこちらをご参照ください。

◆困ったときは

- スクロールバーが存在しない。
  →リロードするか、退出していただき、再入場をしてください。

- マイクボタンやチャットボタンなどが見当たらない
  →中央下部にない場合は画面右下にある場合があります。
  ズーム（倍率）が大きい時は右下に移動します。



◆困ったときは

- 自分のアイコンがどこにあるのかわからない
  →検索することで見つけることができます。
  　左上の三本線をクリック→虫眼鏡マークをクリック





◆困ったときは

→「日本機械学会　北陸信」をクリック







◆困ったときは

→「名前を検索」で名前を入力する→自分の名前をクリック
→自分のアイコンの位置に移動します（赤い円が一時的に出現します）
※同じ方法で他人を探すこともできます。





◆困ったときは

- 画面共有ができない
  →Macの場合はデバイスのシステムの設定の変更が必要な場合があります。詳しくはこちら

- その他、ご質問がございましたら、
  oViceのヘルプセンターをご覧いただくか、
  スタッフまでお尋ねください。
  - スタッフはoVice会場の受付付近に常駐しております。
    （STAFF_〇〇等の表示です）
  - アクセスできない場合、事務局までメールにてご連絡下さい：
    jsmehs59@mlist.kanazawa-it.ac.jp